

需給調整市場各リスト・パターン等  
受領業務ビジネスプロトコル標準規格  
(Ver. 3A)

需給調整市場各リスト・パターン等  
受領業務ビジネスプロトコル標準規格  
(Ver. 3A)

2024年 2月  
電力広域的運営推進機関

2025年 8月  
電力広域的運営推進機関

年月更新

| 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (旧)   | 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (新)   | 備 考 |
|---|---|-----|
| <p>はじめに</p> <p>現在、産業界においては、産業の情報化の進展に伴い、業務の迅速化、高精度化、低コスト化を実現するために広く認められた標準を使用して、関係する企業および業界間でデータの電子的な相互交換を行うEDI (Electronic Data Interchange) が行なわれており、各業界内だけでなく業際大でもその推進活動が活発化してきている。</p> <p>そこで、今般、電力広域的運営推進機関(以下「本機関」という。))は、業務規程に基づき、広く意見募集を実施し系統利用者の意見聴取を行うとともに、全ての一般電気事業者の送配電部門、並びに複数の特定規模電気事業者および発電設備設置者と協議の上、本機関と一般送配電事業者(以下「送配電事業者」という。)、小売電気事業者、発電事業者、アグリゲーションコーディネータ等の間でEDIを行う際に必要となる事項の内、需給調整市場取引規程等に基づき行う需給調整市場各リスト・パターン等を提出する際のビジネスプロトコルの標準として、「需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格」(以下、「本規格」という。))を制定する。</p> | <p>はじめに</p> <p>現在、産業界においては、産業の情報化の進展に伴い、業務の迅速化、高精度化、低コスト化を実現するために広く認められた標準を使用して、関係する企業および業界間でデータの電子的な相互交換を行うEDI (Electronic Data Interchange) が行なわれており、各業界内だけでなく業際大でもその推進活動が活発化してきている。</p> <p>そこで、今般、電力広域的運営推進機関(以下「本機関」という。))は、業務規程に基づき、広く意見募集を実施し系統利用者の意見聴取を行うとともに、全ての一般電気事業者の送配電部門、並びに複数の特定規模電気事業者および発電設備設置者と協議の上、本機関と一般送配電事業者(以下「送配電事業者」という。)、小売電気事業者、発電事業者、アグリゲーションコーディネータ等の間でEDIを行う際に必要となる事項の内、需給調整市場取引規程等に基づき行う需給調整市場各リスト・パターン等を提出する際のビジネスプロトコルの標準として、「需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格」(以下、「本規格」という。))を制定する。</p> |     |

| 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (旧) |            |  |    | 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (新) |            |   |    | 備考      |
|---------------------------------------|------------|--|----|---------------------------------------|------------|---|----|---------|
| [改定履歴]                                |            |  |    | [改定履歴]                                |            |   |    |         |
| BPID版                                 | 制(改)定年月日   | 制(改)定概要  | 備考 | BPID版                                 | 制(改)定年月日   | 制(改)定概要   | 備考 | 改定内容を追記 |
| 3A                                    | 2019年1月31日 | 新規制定<br>BPID機関コード:"OCTO"<br>BPID副機関コード:"W9"  |    | 3A                                    | 2019年1月31日 | 新規制定<br>BPID機関コード:"OCTO"<br>BPID副機関コード:"W9"   |    |         |
| 3A                                    | 2020年9月25日 | ・小売電気事業者名称のタグ名修正<br>・誤記修正<br>はじめに および P5 表2-1内の1-1<br>「取引規定等」⇒「取引規程等」<br>・需要家リスト・パターン番号の属性修正<br>P14 N(2)⇒X(2)<br>・小売電気事業者名称のタグ名修正<br>P14 JP06367⇒JP06317 |    | 3A                                    | 2020年9月25日 | ・小売電気事業者名称のタグ名修正<br>・誤記修正<br>はじめに および P5 表2-1内の1-1<br>「取引規定等」⇒「取引規程等」<br>・需要家リスト・パターン番号の属性修正<br>P14 N(2)⇒X(2)<br>・小売電気事業者名称のタグ名修正<br>P14 JP06367⇒JP06317    |    |         |
| 3A                                    | 2021年4月28日 | 商品区分三次調整力①追加   |    | 3A                                    | 2021年4月28日 | 商品区分三次調整力①追加  |    |         |
| 3A                                    | 2022年7月27日 | 三次調整力②分の需要家リスト・パターンを各リスト・パターンに修正   |    | 3A                                    | 2022年7月27日 | 三次調整力②分の需要家リスト・パターンを各リスト・パターンに修正  |    |         |
| 3A                                    | 2023年4月24日 | ・週間市場商品区分追加(一次・二次①・二次②)<br>・三次調整力①分の需要家リスト・パターンを週間市場商品の各リスト・パターンに修正  |    | 3A                                    | 2023年4月24日 | ・週間市場商品区分追加(一次・二次①・二次②)<br>・三次調整力①分の需要家リスト・パターンを週間市場商品の各リスト・パターンに修正   |    |         |
|                                       |            |  |    | 3A                                    | 2025年9月**日 | ・「週間市場」を「一次～三次①・複合市場(略称:複合市場)」に変更<br>・複合市場および三次調整力②市場の情報区分コードを"0232"に統合<br>・各リスト・パターン数、リソース数の登録上限を変更<br>・「ネガワット」、「ポジワット」毎の繰り返しを「ネガワット・ポジワット・ネガポジ」統合の繰り返しに変更 |    |         |

| 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (旧)   | 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (新)  | 備考 |
|---|--|----|
| <p style="text-align: center;">目次</p> <p>1. 業務概要 4</p> <p>  1.1 業務目的 4</p> <p>  1.2 対象業務 4</p> <p>  1.3 業務イメージ 4</p> <p>2. 業務プロセス 5</p> <p>  2.1 業務フロー 5</p> <p>  2.2 需給調整市場における入札および電源差替の制約 6</p> <p>  2.3 メッセージ一覧 6</p> <p>3. 標準メッセージ 7</p> <p>  3.1 構文規則 7</p> <p>  3.2 XML のデータ構造 7</p> <p>  3.3 構成要素と XML タグ名称付与規則 8</p> <p>  3.4 メッセージグループヘッダ 9</p> <p>  3.6 マルチ明細タグ名 10</p> <p>  3.7 空の繰返し要素の省略 12</p> <p>  3.8 メッセージを構成するデータ要素における空等の扱い 12</p> <p>  3.9 データ属性の表記法 14</p> <p>  3.10 各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素 15</p> <p>  3.11 XML データの検証 17</p> <p>    3.11.1 XML Schema の設計規則 19</p> <p>    3.11.2 XML Schema の名前空間 19</p> <p>    3.11.3 XML Schema の構造 19</p> <p>    3.11.4 XML Schema のファイル名 19</p> <p>    3.11.5 XML Schema によるデータ要素の定義例 19</p> <p>4. ビジネス運用規則 21</p> <p>  4.1 メッセージ 21</p> <p>    4.1.1 メッセージファイルの構成単位 21</p> <p>    4.1.2 メッセージファイル名称付与規則 210</p> <p>    4.1.3 メッセージの変更・取消の運用 22</p> | <p style="text-align: center;">目次</p> <p>1. 業務概要 4</p> <p>  1.1 業務目的 4</p> <p>  1.2 対象業務 4</p> <p>  1.3 業務イメージ 4</p> <p>2. 業務プロセス 5</p> <p>  2.1 業務フロー 5</p> <p>  2.2 需給調整市場における入札および電源差替の制約 6</p> <p>  2.3 メッセージ一覧 6</p> <p>3. 標準メッセージ 7</p> <p>  3.1 構文規則 7</p> <p>  3.2 XML のデータ構造 7</p> <p>  3.3 構成要素と XML タグ名称付与規則 8</p> <p>  3.4 メッセージグループヘッダ 9</p> <p>  3.6 マルチ明細タグ名 10</p> <p>  3.7 空の繰返し要素の省略 11</p> <p>  3.8 メッセージを構成するデータ要素における空等の扱い 11</p> <p>  3.9 データ属性の表記法 13</p> <p>  3.10 各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素 15</p> <p>  3.11 XML データの検証 17</p> <p>    3.11.1 XML Schema の設計規則 19</p> <p>    3.11.2 XML Schema の名前空間 19</p> <p>    3.11.3 XML Schema の構造 19</p> <p>    3.11.4 XML Schema のファイル名 19</p> <p>    3.11.5 XML Schema によるデータ要素の定義例 18</p> <p>4. ビジネス運用規則 19</p> <p>  4.1 メッセージ 19</p> <p>    4.1.1 メッセージファイルの構成単位 19</p> <p>    4.1.2 メッセージファイル名称付与規則 19</p> <p>    4.1.3 メッセージの変更・取消の運用 19</p> |    |

1. 業務概要  
1.1 業務目的

需給調整市場におけるアグリゲーションコーディネータ等は、三次調整力②または週間市場に参入する場合は、ネガワットリストもしくは、調整力を供出する発電所のリスト(ポジワットリスト)、またはネガワットリストおよび、ポジワットリストが混在したネガポジリストをパターン毎に作成し、各リスト・パターンとして需給調整市場へ提出する。(以降簡単のため、三次調整力②各リスト・パターンと週間市場商品の各リスト・パターンを総称する場合は「各リスト・パターン」と記載する)。また、需給調整市場は、受領した各リスト・パターンを一般送配電事業者に送信し、一般送配電事業者はこれを受信する。

1.2 対象業務

需給調整市場におけるアグリゲーションコーディネータ等、一般送配電事業者における各リスト・パターンの提出、受領、送信および受信に関する業務を対象とする。

1.3 業務イメージ

各リスト・パターンを提出する際の基本的な業務イメージを図1-1に示す。

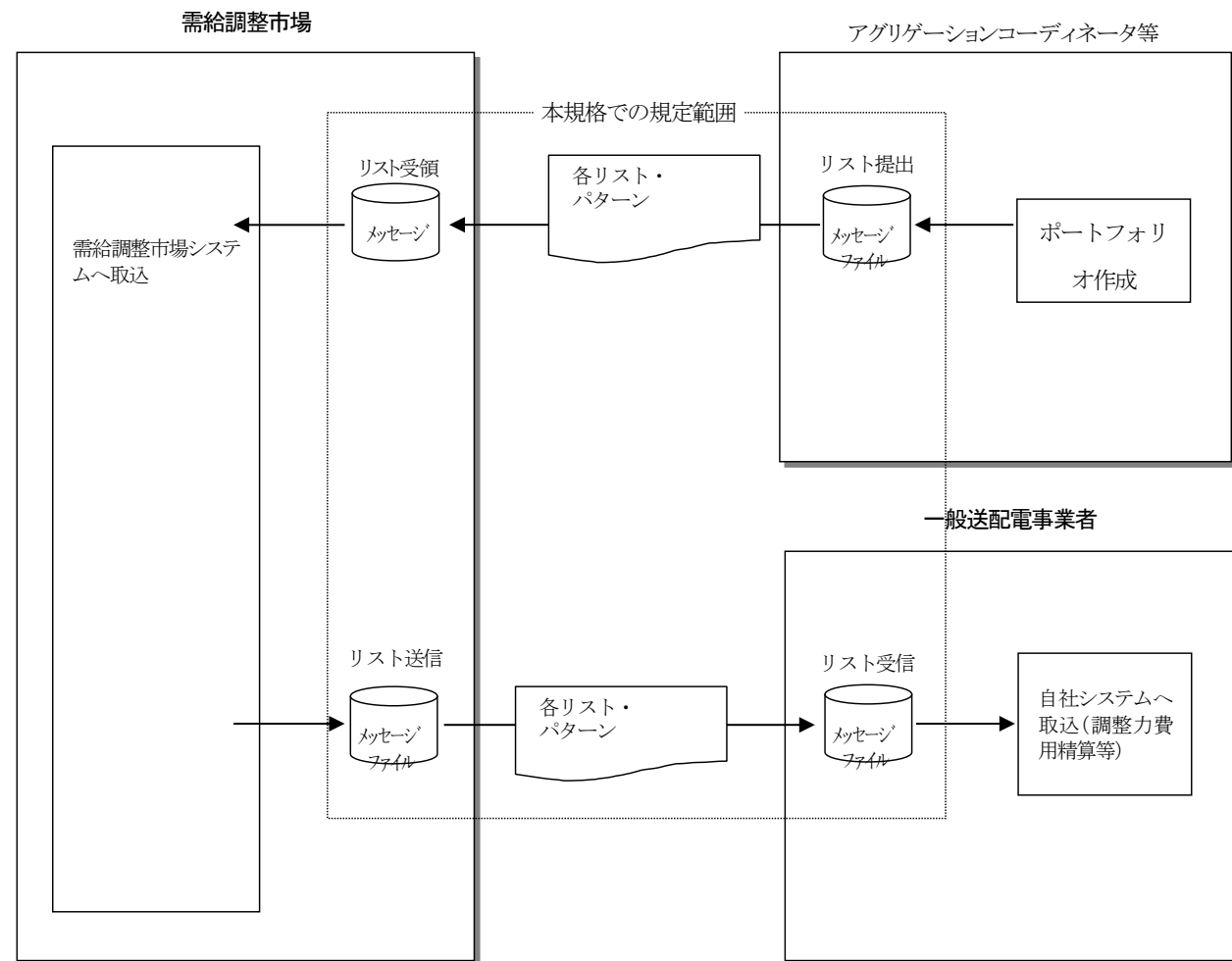


図1-1 業務イメージ

1. 業務概要  
1.1 業務目的

需給調整市場におけるアグリゲーションコーディネータ等は、三次調整力②または一次～三次①・複合市場(略称:複合市場)(以下、「複合市場」という。)に参入する場合は、ネガワットリストもしくは、調整力を供出する発電所のリスト(ポジワットリスト)、またはネガワットリストおよび、ポジワットリストが混在したネガポジリストをパターン毎に作成し、各リスト・パターンとして需給調整市場へ提出する。(以降簡単のため、三次調整力②各リスト・パターンと複合市場商品の各リスト・パターンを総称する場合は「各リスト・パターン」と記載する)。また、需給調整市場は、受領した各リスト・パターンを一般送配電事業者に送信し、一般送配電事業者はこれを受信する。

1.2 対象業務

需給調整市場におけるアグリゲーションコーディネータ等、一般送配電事業者における各リスト・パターンの提出、受領、送信および受信に関する業務を対象とする。

1.3 業務イメージ

各リスト・パターンを提出する際の基本的な業務イメージを図1-1に示す。

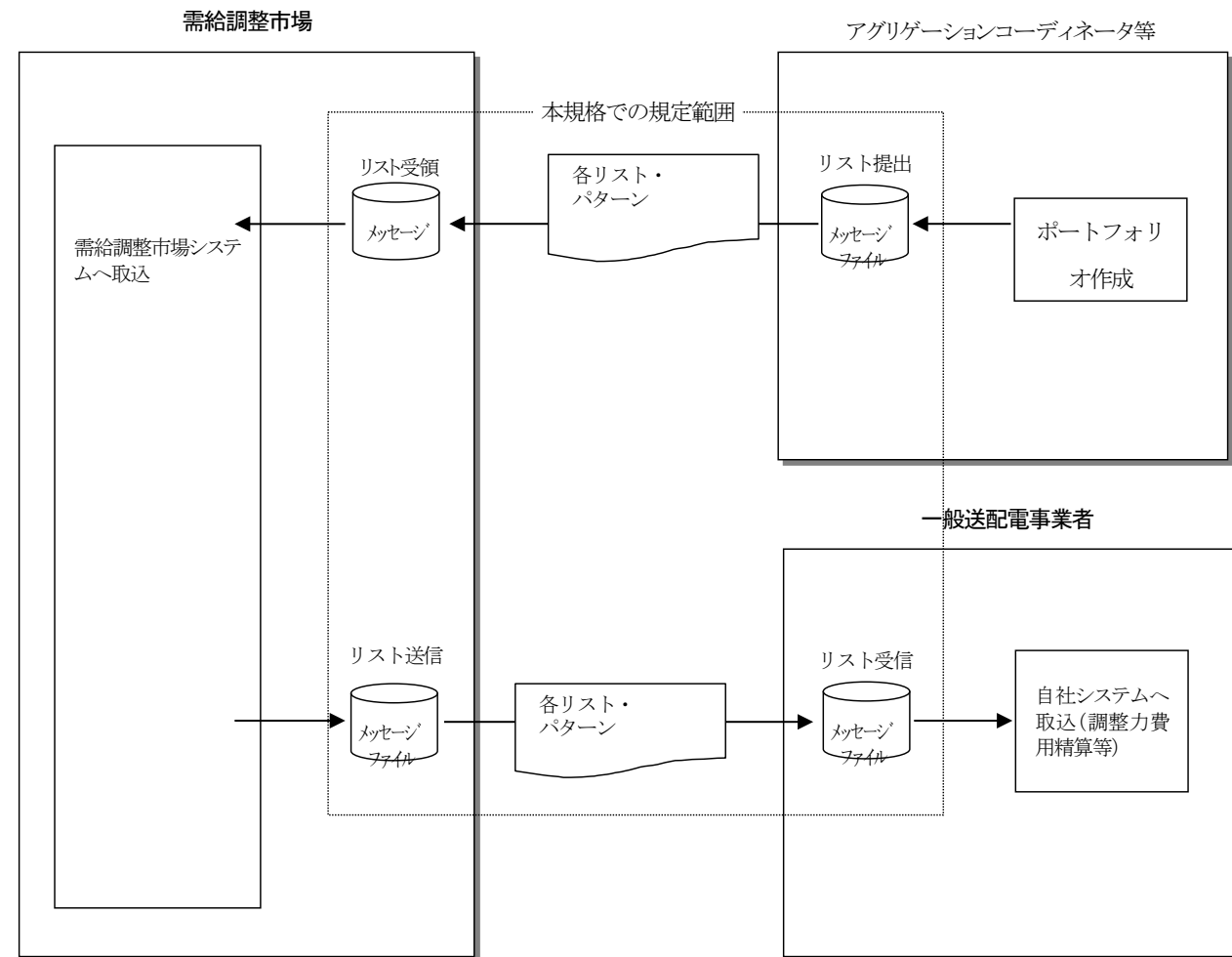


図1-1 業務イメージ

週間市場の削除と複合市場の追加

2. 業務プロセス  
2.1 業務フロー

各リスト・パターンの基本的な業務フローを表2-1、図2-1に示す。

表2-1 各リスト・パターンの提出に関する説明一覧

| 業務名                | 説明  | 備考 |
|--------------------|---|----|
| 1-1 各リスト・パターン提出    | アグリゲーションコーディネータ等は、需給調整市場取引規程等に基づき各リスト・パターンを作成し、需給調整市場へ提出する。   |    |
| 1-2 各リスト・パターン受領・送信 | 需給調整市場は、アグリゲーションコーディネータ等から提出される各リスト・パターンを需給調整市場システムに取込む。<br>また、アグリゲーションコーディネータ等から受領した各リスト・パターンを一般送配電事業者へ送信する。 |    |
| 1-3 各リスト・パターン受信    | 一般送配電事業者は、需給調整市場から送信される各リスト・パターンを自社システムに取込み、調整力費用精算等の業務を行う。   |    |

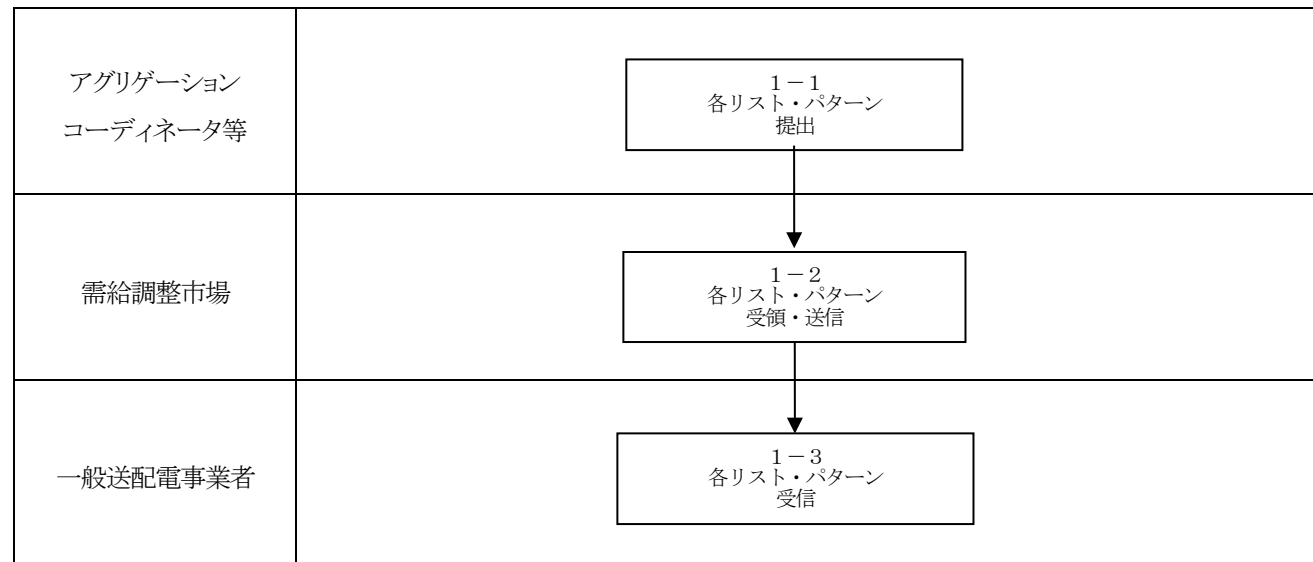


図2-1 業務フロー

2. 業務プロセス  
2.1 業務フロー

各リスト・パターンの基本的な業務フローを表2-1、図2-1に示す。

表2-1 各リスト・パターンの提出に関する説明一覧

| 業務名                | 説明  | 備考 |
|--------------------|---|----|
| 1-1 各リスト・パターン提出    | アグリゲーションコーディネータ等は、需給調整市場取引規程等に基づき各リスト・パターンを作成し、需給調整市場へ提出する。   |    |
| 1-2 各リスト・パターン受領・送信 | 需給調整市場は、アグリゲーションコーディネータ等から提出される各リスト・パターンを需給調整市場システムに取込む。<br>また、アグリゲーションコーディネータ等から受領した各リスト・パターンを一般送配電事業者へ送信する。 |    |
| 1-3 各リスト・パターン受信    | 一般送配電事業者は、需給調整市場から送信される各リスト・パターンを自社システムに取込み、調整力費用精算等の業務を行う。   |    |

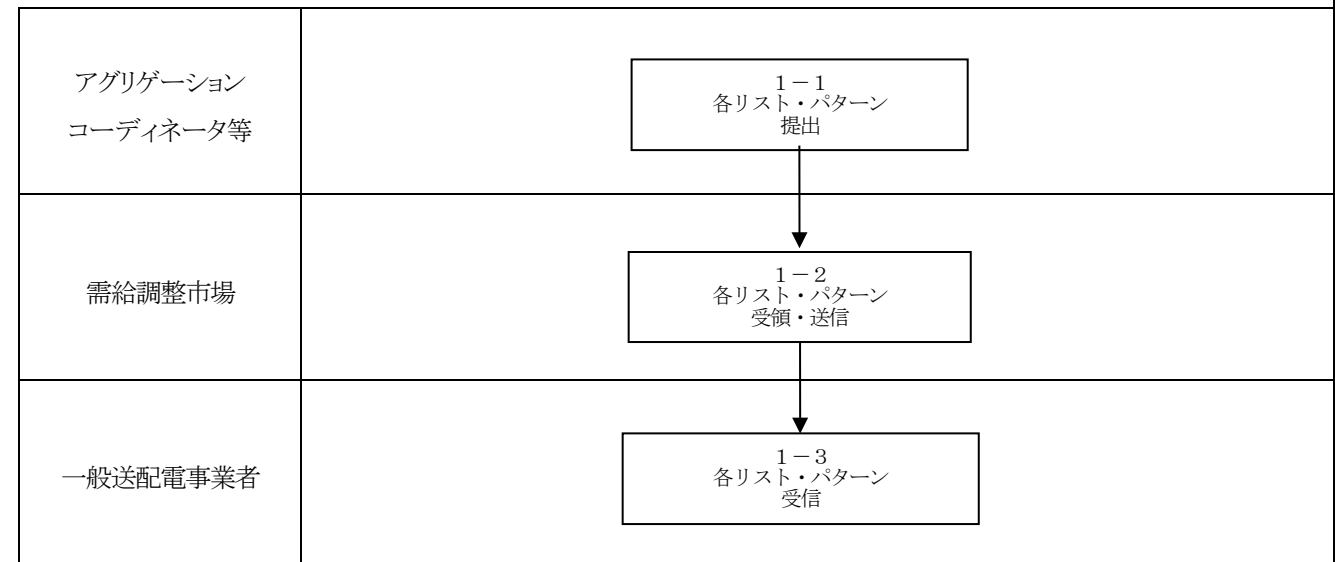


図2-1 業務フロー

需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (旧)

需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (新)

備考

2.2 需給調整市場における入札および電源差替の制約

本規格で規定する各リスト・パターンにおける入札の制約を図2-2に示す。なお、電源差替においても差替先の各リスト・パターンは約定と同等の責務を負うため、入札と同様の扱いとする。

2.2 需給調整市場における入札および電源差替の制約

本規格で規定する各リスト・パターンにおける入札の制約を図2-2に示す。なお、電源差替においても差替先の各リスト・パターンは約定と同等の責務を負うため、入札と同様の扱いとする。

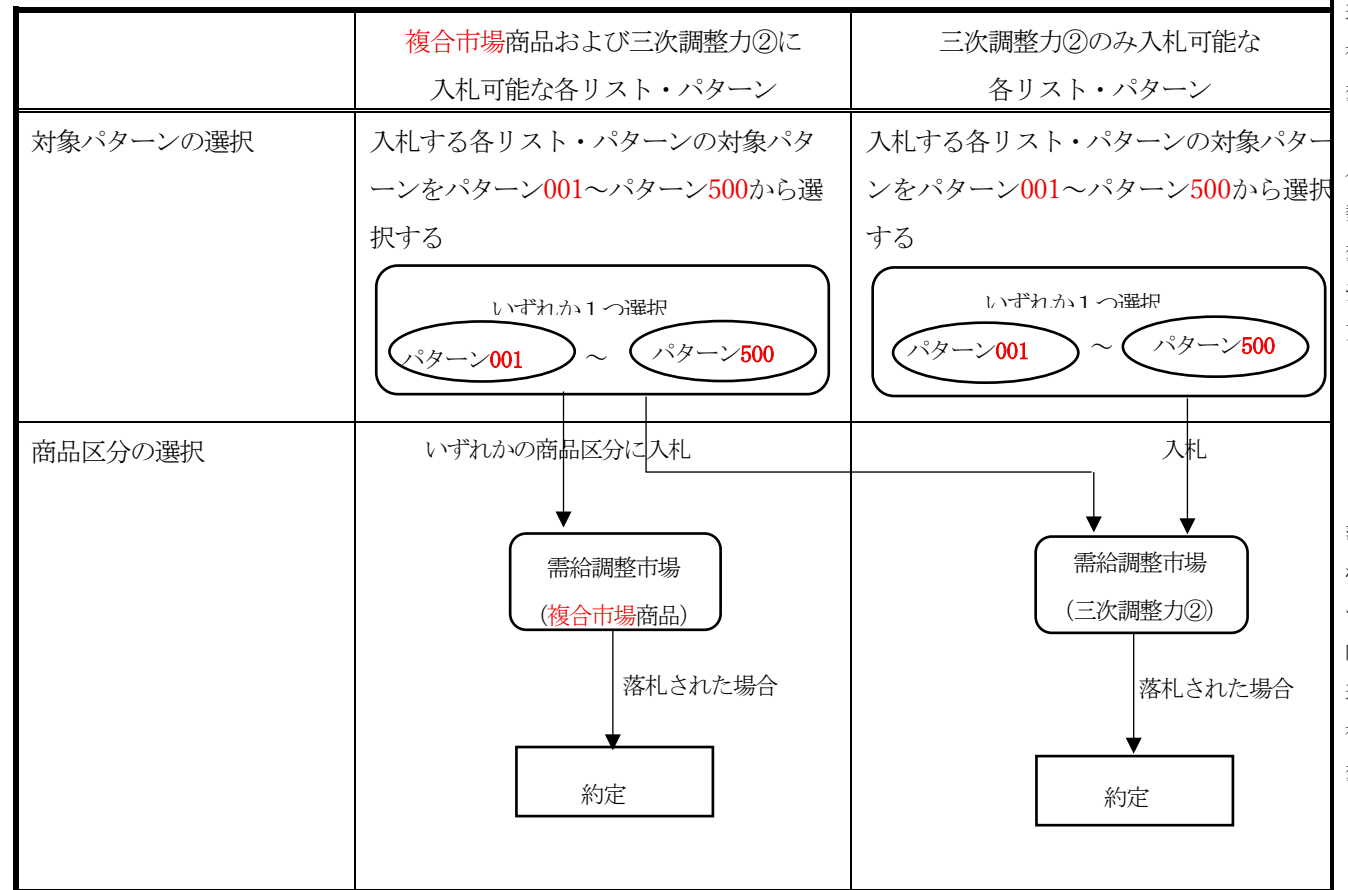
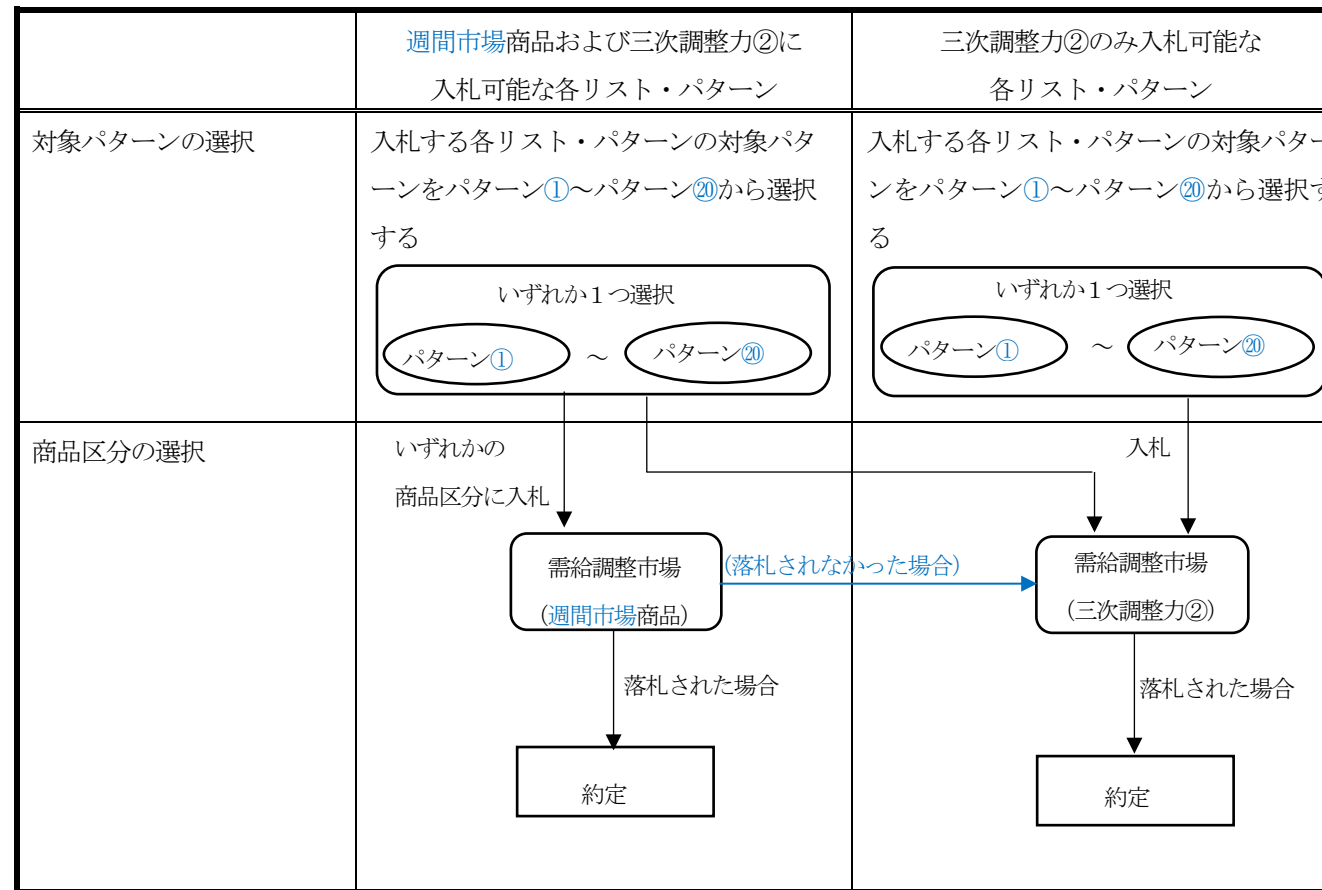


図2-2 需給調整市場における入札および電源差替の制約

図2-2 需給調整市場における入札および電源差替の制約

2.3 メッセージ一覧

本規格で規定する標準メッセージを表2-2に示す。

2.3 メッセージ一覧

本規格で規定する標準メッセージを表2-2に示す。

表2-2 標準メッセージ一覧

| メッセージ名称        | 説明   |
|----------------|--|
| 各リスト・パターンメッセージ | 需給調整市場における週間市場商品および三次調整力②の各リスト・パターン<br>需給調整市場の週間市場および三次調整力②において調整力を需要抑制により供出する需要家および発電所のリスト(ネガ・ポジワットリスト) |

表2-2 標準メッセージ一覧

| メッセージ名称        | 説明   |
|----------------|--|
| 各リスト・パターンメッセージ | 需給調整市場における複合市場商品および三次調整力②の各リスト・パターン<br>需給調整市場の複合市場および三次調整力②において調整力を需要抑制により供出する需要家および発電所のリスト(ネガ・ポジワットリスト) |

週間市場  
複合市場  
変更。  
  
パターン  
数の上限  
変更に伴  
う記載変  
更。  
  
落札され  
なかったケ  
ースの削  
除。  
週間市場  
複合市場  
変更。

週間市場  
から複合  
市場への  
変更。

3. 標準メッセージ

3.1 構文規則

シンタックスルールは、「XML 1.0(W3C勧告)http://www.w3.org/TR/REC-xml/」を準用する。

3.2 XML のデータ構造

(a) 論理レコードの種類

XMLデータを構成する論理レコードを表3-1に示す。

表3-1 論理レコードの種類

|              |
|--------------|
| 論理レコードの種類    |
| メッセージグループヘッダ |
| 業務メッセージ      |

(b) 階層構造

XML電文の階層構造を図3-1に示す。

なお、本標準のメッセージファイルは、1つのメッセージグループで構成され、かつ、当該メッセージグループは、1つのメッセージで構成される。

交換単位(メッセージファイル)

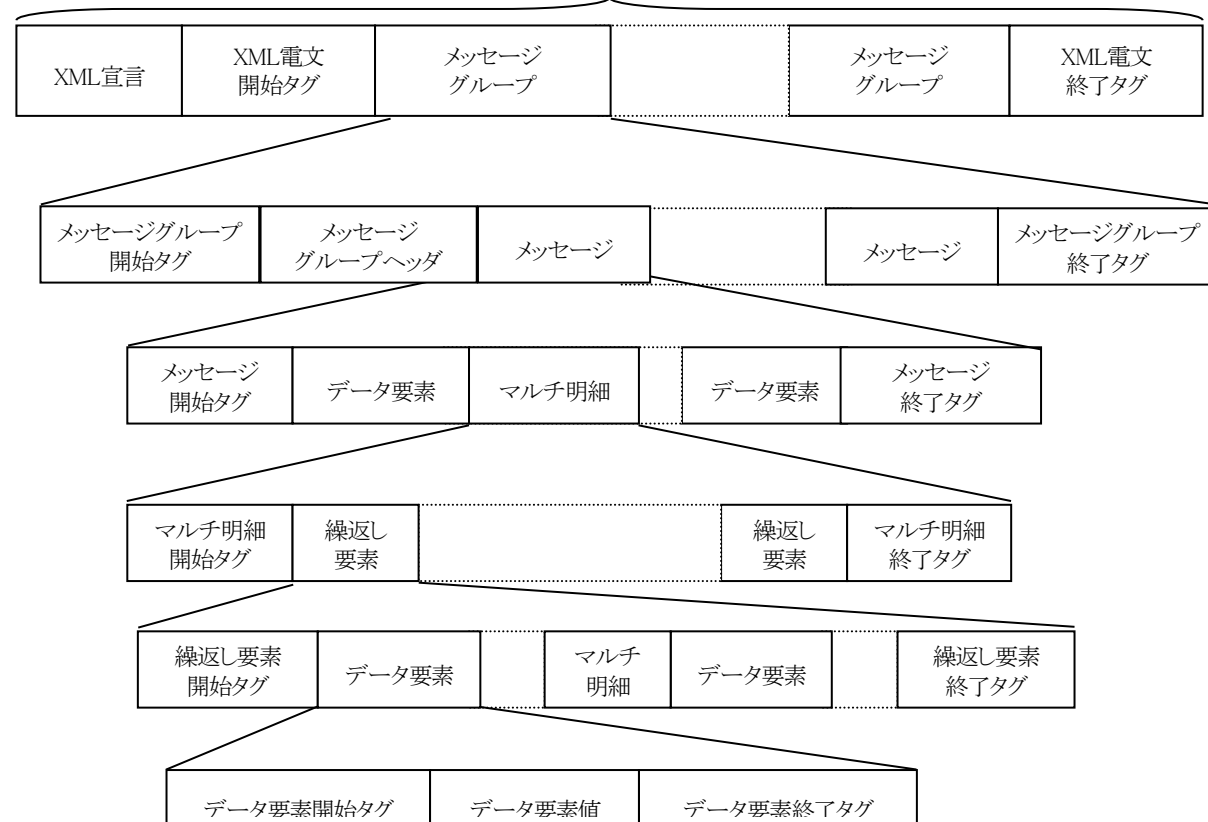


図 3-1 XML電文の階層構造

3. 標準メッセージ

3.1 構文規則

シンタックスルールは、「XML 1.0(W3C勧告)http://www.w3.org/TR/REC-xml/」を準用する。

3.2 XML のデータ構造

(a) 論理レコードの種類

XMLデータを構成する論理レコードを表3-1に示す。

表3-1 論理レコードの種類

|              |
|--------------|
| 論理レコードの種類    |
| メッセージグループヘッダ |
| 業務メッセージ      |

(b) 階層構造

XML電文の階層構造を図3-1に示す。

なお、本標準のメッセージファイルは、1つのメッセージグループで構成され、かつ、当該メッセージグループは、1つのメッセージで構成される。

交換単位(メッセージファイル)

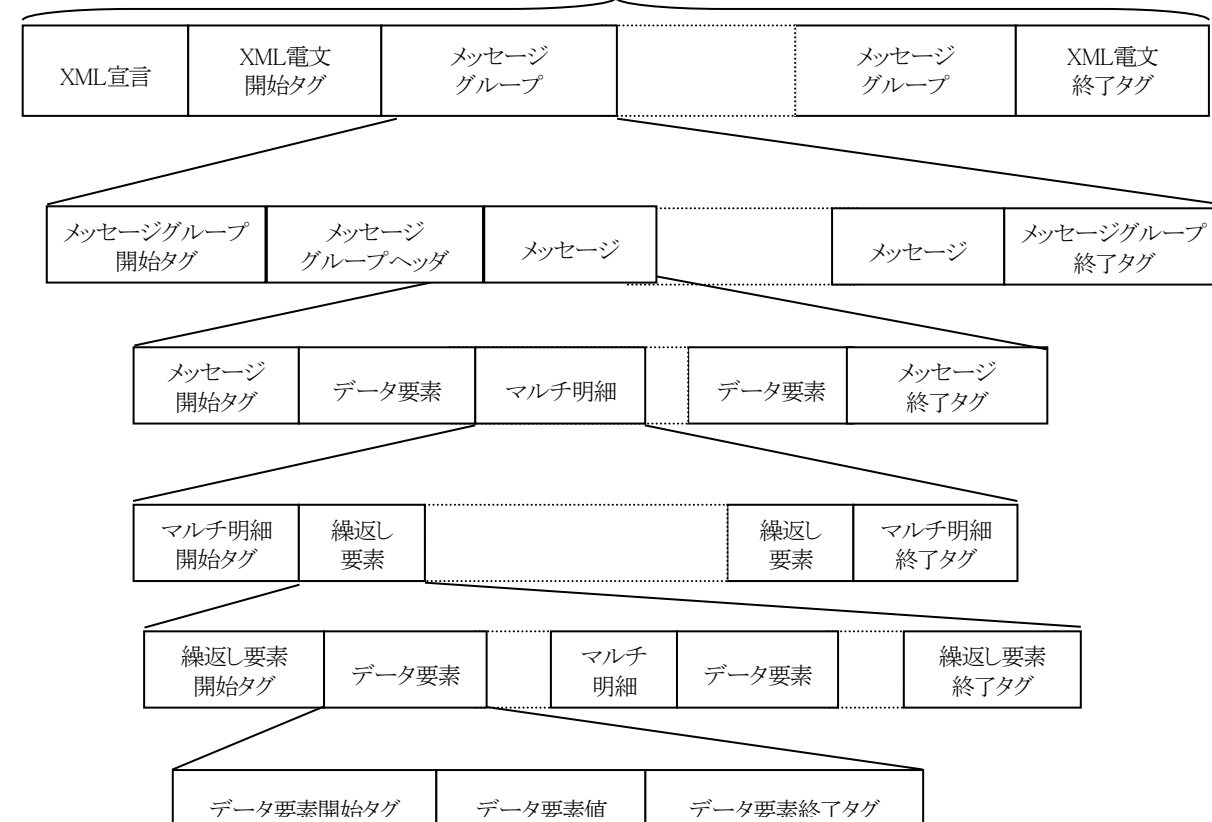


図 3-1 XML電文の階層構造

3.3 構成要素とXMLタグ名称付与規則

「図3-1 XML電文の階層構造」の構成要素とタグ名を表3-2に、構成要素の属性を表3-3に、本標準におけるXML構造の表現例を図3-2に示す。

表3-2 構成要素とタグ名一覧

| 構成要素         | タグ名      | 備考   |
|--------------|----------|--|
| 交換単位         | MMS-MSG  | 先頭要素名<br>需給調整市場:MMS-MSG                                |
| メッセージグループ    | JPMGRP   |  |
| メッセージグループヘッダ | JPMGH    |  |
| 業務メッセージ      | JPTRM    |  |
| マルチ明細        | JPMxxxx  | データ要素タグ名は、マルチ明細の明細番号(数字5桁)の頭に“JPM”を付加して表現する。           |
| 繰返し要素        | JPMRxxxx | データ要素タグ名は、マルチ明細の明細番号(数字5桁)の頭に“JPMR”を付加して表現する。          |
| データ要素        | JPxxxx   | データ要素タグ名は、英数字(JIS-X0201)の5桁で表現されたタグ番号の頭に“JP”を付加して表現する。 |

表3-3 構成要素の属性一覧

| タグ名     | 属性名     | 桁数   | 説明                | 許容値              |
|---------|---------|------|-------------------|------------------|
| MMS-MSG | BPID    | X(4) | BPID機関コード         | “OCTO”固定         |
|         | BPIDSUB | X(2) | BPID副機関コード        | “W9”固定           |
|         | BPIDVER | X(2) | 各ビジネスプロトコル標準規格の版  | “3A”固定           |
|         | MSGID   | X(4) | 情報区分コード           | “0231”または“0232”* |
|         | MAPVER  | X(6) | シンタックスルールの版       | “1.0-1A”固定       |
| JPMGRP  | SEQ     | 9(5) | メッセージグループのシーケンス番号 | “1”からの昇順         |
| JPTRM   | SEQ     | 9(5) | メッセージのシーケンス番号     | “1”からの昇順         |

※情報区分コードは、需給調整市場週間市場商品各リスト・パターンを”0231”、需給調整市場三次調整力②各リスト・パターンを”0232”とする。

3.3 構成要素とXMLタグ名称付与規則

「図3-1 XML電文の階層構造」の構成要素とタグ名を表3-2に、構成要素の属性を表3-3に、本標準におけるXML構造の表現例を図3-2に示す。

表3-2 構成要素とタグ名一覧

| 構成要素         | タグ名      | 備考   |
|--------------|----------|--|
| 交換単位         | MMS-MSG  | 先頭要素名<br>需給調整市場:MMS-MSG                                |
| メッセージグループ    | JPMGRP   |  |
| メッセージグループヘッダ | JPMGH    |  |
| 業務メッセージ      | JPTRM    |  |
| マルチ明細        | JPMxxxx  | データ要素タグ名は、マルチ明細の明細番号(数字5桁)の頭に“JPM”を付加して表現する。           |
| 繰返し要素        | JPMRxxxx | データ要素タグ名は、マルチ明細の明細番号(数字5桁)の頭に“JPMR”を付加して表現する。          |
| データ要素        | JPxxxx   | データ要素タグ名は、英数字(JIS-X0201)の5桁で表現されたタグ番号の頭に“JP”を付加して表現する。 |

表3-3 構成要素の属性一覧

| タグ名     | 属性名     | 桁数   | 説明                | 許容値        |
|---------|---------|------|-------------------|------------|
| MMS-MSG | BPID    | X(4) | BPID機関コード         | “OCTO”固定   |
|         | BPIDSUB | X(2) | BPID副機関コード        | “W9”固定     |
|         | BPIDVER | X(2) | 各ビジネスプロトコル標準規格の版  | “3A”固定     |
|         | MSGID   | X(4) | 情報区分コード           | “0232”固定*  |
|         | MAPVER  | X(6) | シンタックスルールの版       | “1.0-1A”固定 |
| JPMGRP  | SEQ     | 9(5) | メッセージグループのシーケンス番号 | “1”からの昇順   |
| JPTRM   | SEQ     | 9(5) | メッセージのシーケンス番号     | “1”からの昇順   |

※情報区分コードは、週間市場商品各リスト・パターンと三次調整力②各リスト・パターンの統合により、需給調整市場各リスト・パターンを”0232”とする。

週間市場商品各リスト・パターンと三次調整力②各リスト・パターンの統合により、情報区分コードの許容値の変更。

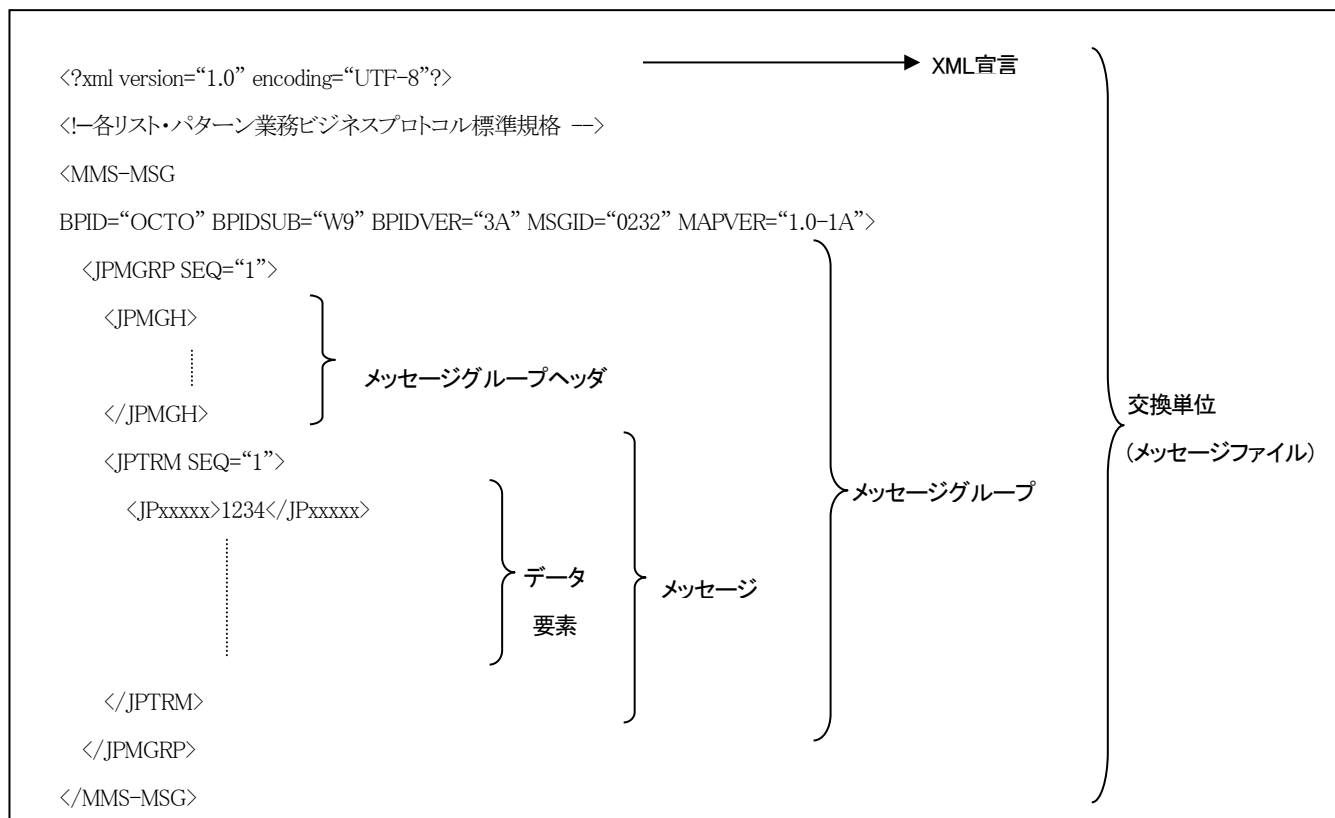
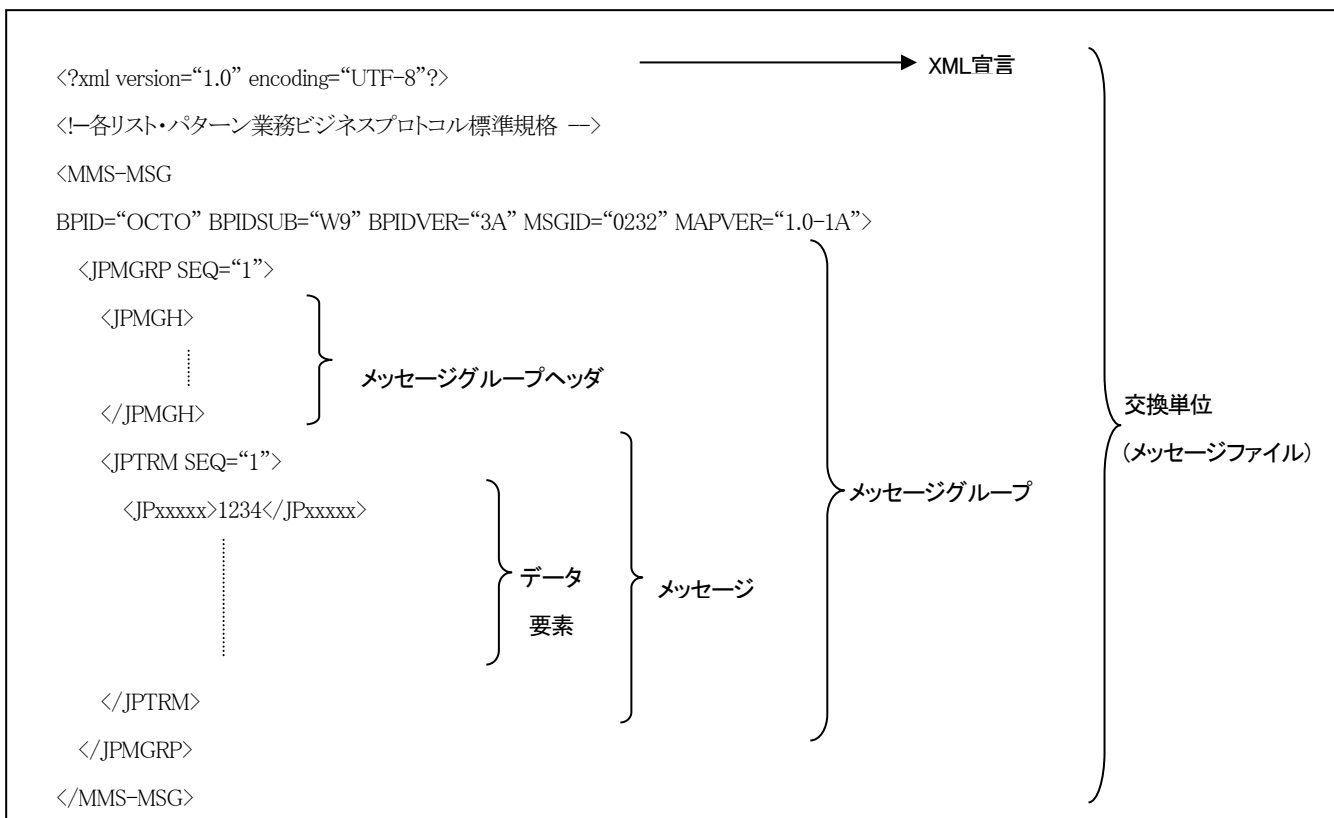


図3-2 本規格におけるXML構造の表現例

図3-2 本規格におけるXML構造の表現例

3.4 メッセージグループヘッダ

メッセージグループヘッダの必須項目を表3-4に示す。

3.4 メッセージグループヘッダ

メッセージグループヘッダの必須項目を表3-4に示す。

表3-4 メッセージグループヘッダのデータ要素(必須項目)

表3-4 メッセージグループヘッダのデータ要素(必須項目)

| タグ名   | データ要素名     | 属性    | コード値         | 意味   |
|-------|------------|-------|--------------|--|
| JPC03 | 運用モード      | X(1)  | 1            | テストデータ   |
|       |            |       | 0 or △       | 通常データ  |
| JPC06 | 発信者コード     | X(12) |              | 先頭5桁を本機関が設定する「事業者コード(5桁)」とし、   |
| JPC09 | 受信者コード     | X(12) |              | 残り7桁を“0”とした12桁のコードを使用する  |
| JPC10 | BPID機関コード  | X(4)  | OCTO         | ビジネスプロトコルを制定した機関名  |
| JPC11 | BPID副機関コード | X(2)  | W9           | 需給調整市場基準値計画および各リスト・パターン等受領業務   |
| JPC12 | BPID版      | X(2)  | 3A           | 基準値計画等受領業務の版<br>各リスト・パターン等受領業務の版   |
| JPC14 | 情報区分コード    | X(4)  | 0231 or 0232 | 商品区分に応じて情報区分コードを設定<br>・0231:需給調整市場週間市場商品各リスト・パターン<br>・0232:需給調整市場三次調整力②各リスト・パターン |
| JPC19 | 作成日付時刻     | X(12) | YYMMDDHHMMSS | メッセージグループの作成日付時刻(YYMMDDHHMMSS)を示す。(年は西暦の下2桁)                                     |
| JPC21 | 構文規則識別版数   | X(6)  | 1.0-1A       | シンタックスルールの版  |

| タグ名   | データ要素名     | 属性    | コード値         | 意味   |
|-------|------------|-------|--------------|--|
| JPC03 | 運用モード      | X(1)  | 1            | テストデータ                                       |
|       |            |       | 0 or △       | 通常データ  |
| JPC06 | 発信者コード     | X(12) |              | 先頭5桁を本機関が設定する「事業者コード(5桁)」とし、                 |
| JPC09 | 受信者コード     | X(12) |              | 残り7桁を“0”とした12桁のコードを使用する                      |
| JPC10 | BPID機関コード  | X(4)  | OCTO         | ビジネスプロトコルを制定した機関名                            |
| JPC11 | BPID副機関コード | X(2)  | W9           | 需給調整市場基準値計画および各リスト・パターン等受領業務                 |
| JPC12 | BPID版      | X(2)  | 3A           | 基準値計画等受領業務の版<br>各リスト・パターン等受領業務の版             |
| JPC14 | 情報区分コード    | X(4)  | 0232         | ・0232:需給調整市場各リスト・パターン                        |
| JPC19 | 作成日付時刻     | X(12) | YYMMDDHHMMSS | メッセージグループの作成日付時刻(YYMMDDHHMMSS)を示す。(年は西暦の下2桁) |
| JPC21 | 構文規則識別版数   | X(6)  | 1.0-1A       | シンタックスルールの版                                  |

週間市場商品各リスト・パターンと三次調整力②各リスト・パターンの統合により、データ要素名「情報区分コード」のコード値の変更。

3.5 マルチ明細の構造

マルチ明細の構造を図3-3に示す。全体構成については、「図3-2 XML電文の階層構造」を参照。

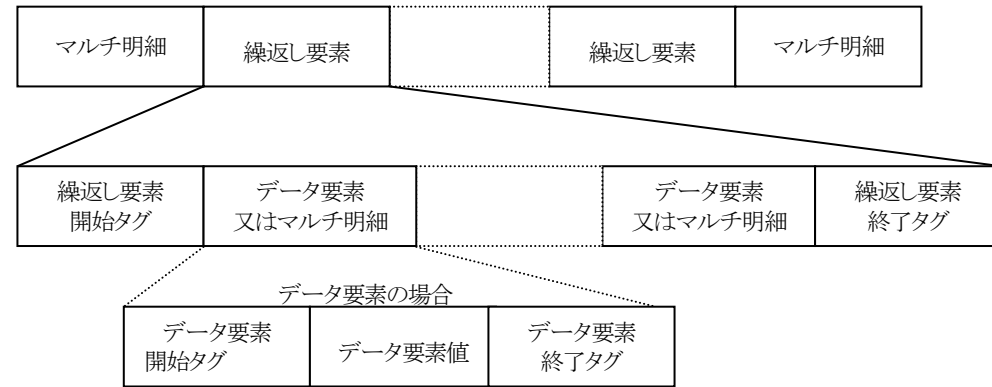


図3-3 マルチ明細構造

3.6 マルチ明細タグ名

マルチ明細のタグ名を表3-5に、マルチ明細構造の表現例を図3-4に示す。

表3-5 マルチ明細タグ名

| 名称      | タグ名       | 属性 | 備考  |
|---------|-----------|----|---|
| マルチ明細開始 | JPMxxxxx  |    | タグ名中のxxxxxは明細番号を利用し、“00010”から“65535”の範囲とする。 |
| マルチ明細終了 | JPMxxxxx  |    |   |
| 繰返し要素開始 | JPMRxxxxx |    |   |
| 繰返し要素終了 | JPMRxxxxx |    |   |

```

<JPM00010>           明細番号=10
  <JPMR 00010>
    <JPxxxx>11111</JPxxxx>
    ⋮
    <JPxxxx>22222</JPxxxx>
  <JPM00011>           明細番号=11
    <JPMR00011>
      ⋮
    </JPMR00011>
  </JPM00011>
  ⋮
</JPMR00010>
⋮
</JPM00010>
    
```

図3-4 マルチ明細構造の表現例

3.5 マルチ明細の構造

マルチ明細の構造を図3-3に示す。全体構成については、「図3-2 XML電文の階層構造」を参照。

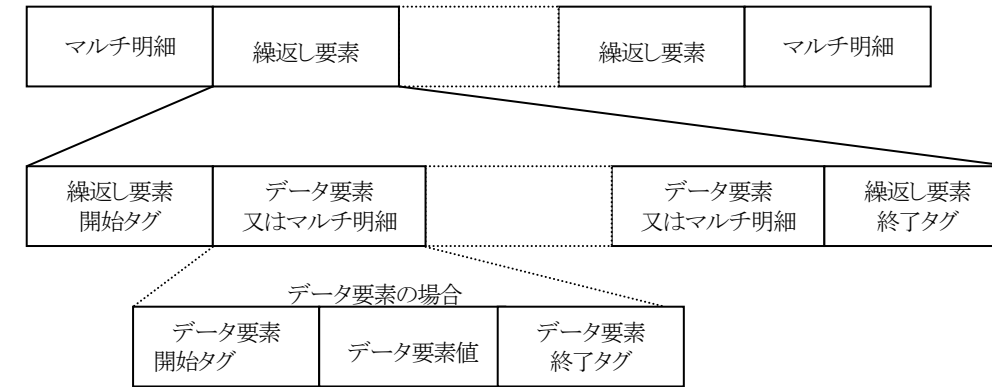


図3-3 マルチ明細構造

3.6 マルチ明細タグ名

マルチ明細のタグ名を表3-5に、マルチ明細構造の表現例を図3-4に示す。

表3-5 マルチ明細タグ名

| 名称      | タグ名       | 属性 | 備考  |
|---------|-----------|----|---|
| マルチ明細開始 | JPMxxxxx  |    | タグ名中のxxxxxは明細番号を利用し、“00010”から“65535”の範囲とする。 |
| マルチ明細終了 | JPMxxxxx  |    |   |
| 繰返し要素開始 | JPMRxxxxx |    |   |
| 繰返し要素終了 | JPMRxxxxx |    |   |

```

<JPM00010>           明細番号=10
  <JPMR 00010>
    <JPxxxx>11111</JPxxxx>
    ⋮
    <JPxxxx>22222</JPxxxx>
  <JPM00011>           明細番号=11
    <JPMR00011>
      ⋮
    </JPMR00011>
  </JPM00011>
  ⋮
</JPMR00010>
⋮
</JPM00010>
    
```

図3-4 マルチ明細構造

3.7 空の繰返し要素の省略

空の繰返し要素は省略することを基本とするが、省略した繰返し要素が何番目の繰返し要素であることを明示する必要がある場合は、空の繰返し要素の位置に空の繰返し要素を残す。ただし、この時もその繰返し要素の後ろの繰返し要素もすべて空の場合は、空の繰返し要素を省略する。(図3-5)



図3-5 マルチ明細構造 空繰返しの表現例

3.8 メッセージを構成するデータ要素における空等の扱い

メッセージを構成するデータ要素は可変長であり、空(入力データがない場合)、文字データにおけるスペース、および数値データにおけるゼロの扱いについて、以下のとおり規定する。

(a) 空のデータ要素の扱い

空のデータ要素の扱いを表3-6に示す。

表3-6 空のデータ要素の扱い

| 内容                | 例      |       |
|-------------------|--------|-------|
|                   | 送信側入力値 | データ要素 |
| 空の場合は、データ要素を省略する。 | (空)    | (省略)  |

3.7 空の繰返し要素の省略

空の繰返し要素は省略することを基本とするが、省略した繰返し要素が何番目の繰返し要素であることを明示する必要がある場合は、空の繰返し要素の位置に空の繰返し要素を残す。ただし、この時もその繰返し要素の後ろの繰返し要素もすべて空の場合は、空の繰返し要素を省略する。(図3-5)



図3-5 マルチ明細構造 空繰返しの表現例

3.8 メッセージを構成するデータ要素における空等の扱い

メッセージを構成するデータ要素は可変長であり、空(入力データがない場合)、文字データにおけるスペース、および数値データにおけるゼロの扱いについて、以下のとおり規定する。

(a) 空のデータ要素の扱い

空のデータ要素の扱いを表3-6に示す。

表3-6 空のデータ要素の扱い

| 内容                | 例      |       |
|-------------------|--------|-------|
|                   | 送信側入力値 | データ要素 |
| 空の場合は、データ要素を省略する。 | (空)    | (省略)  |

(b) X属性のデータ要素における半角スペースの扱い

X属性のデータ要素における半角スペースの扱いを表3-7に示す。

表3-7 X属性のデータ要素における半角スペース

| 内容   | 例(注)   |                    |
|--|--------|--------------------|
|  | 送信側入力値 | データ要素              |
| (1)最も右側にある半角スペース以外の文字よりも更に右側の半角スペースおよび最も左側にある半角スペース以外の文字よりも更に左側の半角スペースを省略する。 | △A△    | <JPxxxx>A</JPxxxx> |
| (2)すべての桁が半角スペースの場合は、データ要素を省略する。  | △△△    | (省略)               |

(注)△は半角スペースを示す。

(c) 9属性におけるゼロの扱い

9属性におけるゼロの扱いを表3-8に示す。

表3-8 9属性のデータ要素におけるゼロの扱い

| 内容                                | 例      |                     |
|-----------------------------------|--------|---------------------|
|                                   | 送信側入力値 | データ要素               |
| (1)最も左側にあるゼロ以外の数値よりも更に左側のゼロを省略する。 | 012    | <JPxxxx>12</JPxxxx> |
| (2)すべての桁がゼロの場合は、“0”とする。           | 000    | <JPxxxx>0</JPxxxx>  |

(d) N属性におけるゼロ等の扱い

N属性のデータ要素におけるゼロ等の扱いを表3-9に示す。

表3-9 N属性のデータ要素におけるゼロ等の扱い

| 内容  | 例        |                      |
|---|----------|----------------------|
|   | 送信側入力値   | データ要素                |
| (1)もっとも左側にあるゼロ以外の数値よりもさらに左側のゼロを省略する。              | -012     | <JPxxxx>-12</JPxxxx> |
| (2)すべての桁が正負符号又はゼロの場合は、“0”とする。                     | 000      | <JPxxxx>0</JPxxxx>   |
|   | +0<br>-0 |                      |
| (3)正符号は省略する。<br>ただし、正符号を表示する場合は、データ要素定義の上で注意すること。 | +123     | <JPxxxx>123</JPxxxx> |

(b) X属性のデータ要素における半角スペースの扱い

X属性のデータ要素における半角スペースの扱いを表3-7に示す。

表3-7 X属性のデータ要素における半角スペース

| 内容   | 例(注)   |                    |
|--|--------|--------------------|
|  | 送信側入力値 | データ要素              |
| (1)最も右側にある半角スペース以外の文字よりも更に右側の半角スペースおよび最も左側にある半角スペース以外の文字よりも更に左側の半角スペースを省略する。 | △A△    | <JPxxxx>A</JPxxxx> |
| (2)すべての桁が半角スペースの場合は、データ要素を省略する。  | △△△    | (省略)               |

(注)△は半角スペースを示す。

(c) 9属性におけるゼロの扱い

9属性におけるゼロの扱いを表3-8に示す。

表3-8 9属性のデータ要素におけるゼロの扱い

| 内容                                | 例      |                     |
|-----------------------------------|--------|---------------------|
|                                   | 送信側入力値 | データ要素               |
| (1)最も左側にあるゼロ以外の数値よりも更に左側のゼロを省略する。 | 012    | <JPxxxx>12</JPxxxx> |
| (2)すべての桁がゼロの場合は、“0”とする。           | 000    | <JPxxxx>0</JPxxxx>  |

(d) N属性におけるゼロ等の扱い

N属性のデータ要素におけるゼロ等の扱いを表3-9に示す。

表3-9 N属性のデータ要素におけるゼロ等の扱い

| 内容  | 例        |                      |
|---|----------|----------------------|
|   | 送信側入力値   | データ要素                |
| (1)もっとも左側にあるゼロ以外の数値よりもさらに左側のゼロを省略する。              | -012     | <JPxxxx>-12</JPxxxx> |
| (2)すべての桁が正負符号又はゼロの場合は、“0”とする。                     | 000      | <JPxxxx>0</JPxxxx>   |
|   | +0<br>-0 |                      |
| (3)正符号は省略する。<br>ただし、正符号を表示する場合は、データ要素定義の上で注意すること。 | +123     | <JPxxxx>123</JPxxxx> |

3.9 データ属性の表記法

データ属性の表記方法を表3-10に示す。

表3-10 データ属性の表記方法

| 属性           | 属性表記                                   | 説明   |              |
|--------------|--|--|--------------|
| 半角文字列        | X(n)<br>n:最大文字数                        | 英数字、カナなどの1バイト文字で構成される文字列データ要素。<br>なお、“改行”、“タブ”を含んではならない。また、データ内のXML予約語(“<”、“>”、“&”、“apos”、“quot”)は、XMLの表記に従う。<br>(例)A+B<Cは、A+B&lt;Cと表記<br>カッコ内の文字数に、漢字などの全角文字1文字は、2文字として桁数を表記する。 | (注1)<br>(注2) |
| 全角文字列        | K(n)<br>n:最大文字数                        | 漢字などの2バイト文字で構成される文字列データ要素。<br>カッコ内の文字数に、漢字などの全角文字1文字は、2文字として桁数を表記する。   | (注2)         |
| 符号無<br>数値データ | 9(n)<br>n:整数部桁数                        | 「0」～「9」までの数字だけで構成される数値データ要素。   | (注3)         |
| 符号付<br>数値データ | N(n)<br>N(n)V(m)<br>n:整数部桁数<br>m:小数部桁数 | 「0」～「9」までの数字、正負符号(「+」および「-」) および小数点(「.」)で構成される数値データ要素。<br>(例) N(10)V(3)→整数部最大桁数10、小数部最大桁数3<br>※正負符号および小数点は桁数に含めない。   |              |
| 年月日          | Y(8)                                   | 「0」～「9」までの数字で構成される年月日データ要素。<br>年は、西暦日付で表記する。(YYYYMMDD)   |              |

(注1)全角文字と半角文字が混在する場合は、X属性を用いる。

(注2)文字コードにUTF-8を採用しているため、カッコ内の桁数より実際のバイト数が増加する場合がある。

(注3)小数を扱う場合は、N属性を用いる。

3.9 データ属性の表記法

データ属性の表記方法を表3-10に示す。

表3-10 データ属性の表記方法

| 属性           | 属性表記                                   | 説明   |              |
|--------------|--|--|--------------|
| 半角文字列        | X(n)<br>n:最大文字数                        | 英数字、カナなどの1バイト文字で構成される文字列データ要素。<br>なお、“改行”、“タブ”を含んではならない。また、データ内のXML予約語(“<”、“>”、“&”、“apos”、“quot”)は、XMLの表記に従う。<br>(例)A+B<Cは、A+B&lt;Cと表記<br>カッコ内の文字数に、漢字などの全角文字1文字は、2文字として桁数を表記する。 | (注1)<br>(注2) |
| 全角文字列        | K(n)<br>n:最大文字数                        | 漢字などの2バイト文字で構成される文字列データ要素。<br>カッコ内の文字数に、漢字などの全角文字1文字は、2文字として桁数を表記する。   | (注2)         |
| 符号無<br>数値データ | 9(n)<br>n:整数部桁数                        | 「0」～「9」までの数字だけで構成される数値データ要素。   | (注3)         |
| 符号付<br>数値データ | N(n)<br>N(n)V(m)<br>n:整数部桁数<br>m:小数部桁数 | 「0」～「9」までの数字、正負符号(「+」および「-」) および小数点(「.」)で構成される数値データ要素。<br>(例) N(10)V(3)→整数部最大桁数10、小数部最大桁数3<br>※正負符号および小数点は桁数に含めない。   |              |
| 年月日          | Y(8)                                   | 「0」～「9」までの数字で構成される年月日データ要素。<br>年は、西暦日付で表記する。(YYYYMMDD)   |              |

(注1)全角文字と半角文字が混在する場合は、X属性を用いる。

(注2)文字コードにUTF-8を採用しているため、カッコ内の桁数より実際のバイト数が増加する場合がある。

(注3)小数を扱う場合は、N属性を用いる。

需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (旧)

3. 10 各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素

各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素を表3-11-1、3-11-2に示す。

表3-11-1 週間市場商品各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素

| タグ名     | データ要素名                | 説明  | 共通コード<br>(注1) | 使用区分<br>(注2) | 属性    | 繰り返し |      |
|---------|-----------------------|---|---------------|--------------|-------|------|------|
|         |                       |   |               |              |       | 番号   | 最大回数 |
| JP00002 | 情報区分コード               | メッセージの種類および需給調整市場の商品区分を示すコード<br>・0231:各リスト・パターン(週間市場商品) | ○             | ●            | X(4)  |      |      |
| JP06170 | 情報区分名称                | メッセージの種類および需給調整市場の商品区分の名称                               |               | ▲            | X(50) |      |      |
| JP06110 | 送信者コード                | 当該ファイルを送信する事業者を示すコード                                    | ○             | ●            | X(5)  |      |      |
| JP06111 | 送信者名称                 | 当該ファイルを送信する事業者の名称                                       |               | ▲            | X(50) |      |      |
| JP06358 | 提出先事業者コード             | 当該ファイルを需給調整市場から転送する一般送配電事業者を示すコード                       | ○             | ●            | X(5)  |      |      |
| JP06359 | 提出先事業者                | 名称当該ファイルを需給調整市場から転送する一般送配電事業者の名称                        |               | ▲            | X(50) |      |      |
| JP06700 | アグリゲーションコーディネータ用系統コード | アグリゲーションコーディネータ用系統コード                                   |               | ○            | X(5)  |      |      |
| JP06701 | アグリゲーションコーディネータ名称     | アグリゲーションコーディネータ名称                                       |               | ▲            | X(50) |      |      |
| JP06171 | 対象期間開始希望年月日           | 各リストの適用開始を希望する年月日 YYYYMMDD                              |               | ●            | Y(8)  |      |      |
| JP06703 | 各リスト・パターン番号           | 各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(01~20)                           |               | ●            | x(2)  |      |      |
| JP06706 | 各リスト・パターン供出可能量        | 各リスト・パターンにおける当該パターンの供出可能量(kW)                           |               | ●            | N(9)  |      |      |
| JP06613 | 各リスト・パターン作成支援ツール      | 帳票作成支援ツールバージョン(帳票作成支援ツールから自動生成)                         |               | ▲            | X(50) |      |      |
|         |                       |   |               |              |       | M10  | 9999 |
| JP06400 | 供給地点特定番号              | 託送供給に関わる電気を供給する地点を識別する番号                                |               | ●            | X(22) |      |      |
| JP06120 | 需要家名称                 | 需要家名称   |               | ●            | X(80) |      |      |
| JP06402 | 供給場所                  | 供給場所  |               | ●            | X(70) |      |      |
| JP06707 | 契約電力(kW)              | 需要家の契約電力(kW)  |               | ●            | N(9)  |      |      |
| JP06403 | 電圧区分                  | 特高/高圧/低圧  |               | ●            | X(4)  |      |      |
| JP06708 | 供出方法                  | 1:需要抑制/2:電源(自家発電)                                       |               | ●            | X(1)  |      |      |
| JP06316 | 事業者コード                | 需要リソースに電気を供給している小売電気事業者を識別するコード                         |               | ●            | X(5)  |      |      |
| JP06317 | 小売電気事業者名称             | 需要リソースに電気を供給している小売電気事業者名称                               |               | ▲            | X(50) |      |      |
| JP06600 | 類型1②需要抑制BGコード         | 需要リソースが所属する類型1②需要抑制/バラシンググループを識別するコード                   |               | ◎            | X(5)  |      |      |
|         |                       |   |               |              |       | M10  |      |
|         |                       |   |               |              |       | M11  | 999  |
| JP06400 | 受電地点特定番号              | 託送供給に関わる電気を受電する地点を識別する番号                                |               | ●            | X(22) |      |      |
| JP06310 | 発電所名称                 | 発電所名称   |               | ●            | X(80) |      |      |
| JP06402 | 所在地                   | 発電場所  |               | ●            | X(70) |      |      |
| JP06312 | 最大受電電力(kW)            | 発電所の契約受電電力(kW)  |               | ●            | N(9)  |      |      |
| JP06403 | 電圧区分                  | 特高/高圧   |               | ●            | X(4)  |      |      |
| JP06710 | 電源種別                  | 1:火力/2:水力/3:太陽光/4:風力/5:地熱/6:蓄電池/7:その他                   |               | ●            | X(1)  |      |      |

需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (新)

3. 10 各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素

各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素を表3-11に示す。

表3-11 各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素

| タグ名     | データ要素名                | 説明   | 共通コード<br>(注1) | 使用区分<br>(注2) | 属性    | 繰り返し |          |
|---------|-----------------------|--|---------------|--------------|-------|------|----------|
|         |                       |  |               |              |       | 番号   | 最大回数     |
| JP00002 | 情報区分コード               | メッセージの種類および需給調整市場の商品区分を示すコード<br>・0232:各リスト・パターン                    | ○             | ●            | X(4)  |      |          |
| JP06170 | 情報区分名称                | メッセージの種類および需給調整市場の商品区分の名称  |               | ▲            | X(50) |      |          |
| JP06110 | 送信者コード                | 当該ファイルを送信する事業者を示すコード   | ○             | ●            | X(5)  |      |          |
| JP06111 | 送信者名称                 | 当該ファイルを送信する事業者の名称  |               | ▲            | X(50) |      |          |
| JP06358 | 提出先事業者コード             | 当該ファイルを需給調整市場から転送する一般送配電事業者を示すコード                                  | ○             | ●            | X(5)  |      |          |
| JP06359 | 提出先事業者                | 名称当該ファイルを需給調整市場から転送する一般送配電事業者の名称                                   |               | ▲            | X(50) |      |          |
| JP06700 | アグリゲーションコーディネータ用系統コード | アグリゲーションコーディネータ用系統コード  |               | ○            | X(5)  |      |          |
| JP06701 | アグリゲーションコーディネータ名称     | アグリゲーションコーディネータ名称  |               | ▲            | X(50) |      |          |
| JP06171 | 対象期間開始希望年月日           | 各リストの適用開始を希望する年月日 YYYYMMDD   |               | ●            | Y(8)  |      |          |
| JP06703 | 各リスト・パターン番号           | 各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(001~500)                                    |               | ●            | x(3)  |      |          |
| JP06706 | 各リスト・パターン供出可能量        | 各リスト・パターンにおける当該パターンの供出可能量(kW)                                      |               | ●            | N(9)  |      |          |
| JP06613 | 各リスト・パターン作成支援ツール      | 帳票作成支援ツールバージョン(帳票作成支援ツールから自動生成)                                    |               | ▲            | X(50) |      |          |
|         |                       |  |               |              |       | M10  | 1-100000 |
| JP06725 | 参入点                   | 1:機器点/2:受電点  |               | ●            | X(1)  |      |          |
| JP06726 | 参入点の供出方法              | 1:ネガワット/2:ポジワット/3:ネガポジ(機器点双方向計量器)                                  |               | ●            | X(1)  |      |          |
| JP06727 | 地点名称                  | 地点名称   |               | ●            | X(80) |      |          |
| JP06728 | 場所(住所)                | 参入地点の住所  |               | ●            | X(70) |      |          |
| JP06403 | 電圧区分(受電点)             | 1:特高/2:高圧/3:低圧   |               | ●            | X(1)  |      |          |
| JP06729 | 群コード                  | 低圧群を識別するコード  |               | ▲            | X(5)  |      |          |
| JP06400 | 供給地点特定番号              | 託送供給に関わる電気を供給する地点を識別する番号   | ○             | ▲            | X(22) |      |          |
| JP06707 | 契約電力(kW)              | 需要家の契約電力(kW)   |               | ▲            | N(9)  |      |          |
| JP06316 | 所属小売事業者コード            | 需要リソースに電気を供給している小売電気事業者を識別するコード                                    |               | ▲            | X(5)  |      |          |
| JP06317 | 所属小売事業者名称             | 需要リソースに電気を供給している小売電気事業者名称  |               | ▲            | X(50) |      |          |
| JP06600 | 所属需要抑制BGコード           | 需要リソースが所属する需要抑制/バラシンググループを識別するコード                                  | ○             | ▲            | X(5)  |      |          |
| JP06601 | 所属需要抑制BG名称            | 需要リソースが所属する需要抑制/バラシンググループの名称                                       |               | ▲            | X(50) |      |          |
| JP06730 | 受電地点特定番号              | 託送供給に関わる電気を受電する地点を識別する番号<br>※機器点供出の場合は紐づく地点番号                      | ○             | ▲            | X(22) |      |          |
| JP06731 | 契約受電電力(kW)            | 発電所の契約受電電力(kW)   |               | ▲            | N(9)  |      |          |
| JP06710 | 電源種別                  | 1:火力/2:水力/3:太陽光/4:風力/5:地熱/6:蓄電池/7:その他                              |               | ▲            | X(1)  |      |          |
| JP06711 | 発電方式                  | 1:コンバインドサイクル/2:火力/3:ディーゼル/4:水力/5:太陽光/6:風力/7:地熱/8:蓄電池/9:その他         |               | ▲            | X(1)  |      |          |
| JP06712 | 火力燃料種別                | 1:原油/2:重油/3:軽油/4:LNG/5:LPG/6:NGL/7:都市ガス/8:灯油/9:石炭/10:木質ペレット/11:その他 |               | ▲            | X(2)  |      |          |

備考

週間市場の文言を削除。

既存のタグ名: JP06400~タグ名: JP06186を削除し、新しくタグ名: JP06725~タグ名: JP06712の項目を追加する

| 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (旧) |         |  |   |       |     |
|---------------------------------------|---------|--|---|-------|-----|
| JP06711                               | 発電方式    | 1:コンバインドサイクル2:汽力3:ディーゼル4:水力5:太陽光6:風力7:地熱8:蓄電池9:<br>その他       | ● | X(1)  |     |
| JP06712                               | 火力燃料種別  | 1:原油2:重油3:軽油4:LNG5:LPG6:NGL7:都市ガス8:灯油9:石炭10:木質ペレット11:<br>その他 | ● | X(2)  |     |
| JP06300                               | 発電BGコード | 発電リソースが所属する発電BGを示すコード  | ● | X(5)  |     |
| JP06301                               | 発電BG名称  | 発電リソースが所属する発電BGの名称   | ▲ | X(50) |     |
| JP06186                               | 系統コード   | 系統コード  | ● | X(5)  |     |
|                                       |         |  |   |       | M11 |

(注1) ○：標準として定める共通コードを示す。  
(注2) ●：必須項目（空欄不可、メッセージを識別するためのキー項目）  
○：必須項目（空欄不可）  
◎：需要抑制契約を締結している場合必須項目、需要抑制契約を締結していなければ空欄  
▲：任意項目（項目使用、空欄許容）

表3-11-2 三次調整力②各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素

| タグ名     | データ要素名                | 説明   | 共通<br>コード<br>(注3) | 使用<br>区分(注<br>4) | 属性    | 繰り返し |      |
|---------|-----------------------|--|-------------------|------------------|-------|------|------|
|         |                       |  |                   |                  |       | 番号   | 最大回数 |
| JP00002 | 情報区分コード               | メッセージの種類および需給調整市場の商品区分を示すコード<br>-0232:各リスト・パターン(三次②) | ○                 | ●                | X(4)  |      |      |
| JP06170 | 情報区分名称                | メッセージの種類および需給調整市場の商品区分の名称                            |                   | ▲                | X(50) |      |      |
| JP06110 | 送信者コード                | 当該ファイルを送信する事業者を示すコード                                 | ○                 | ●                | X(5)  |      |      |
| JP06111 | 送信者名称                 | 当該ファイルを送信する事業者の名称                                    |                   | ▲                | X(50) |      |      |
| JP06358 | 提出先事業者コード             | 当該ファイルを需給調整市場から転送する一般送配電事業者を示すコード                    | ○                 | ●                | X(5)  |      |      |
| JP06359 | 提出先事業者                | 名称当該ファイルを需給調整市場から転送する一般送配電事業者の名称                     |                   | ▲                | X(50) |      |      |
| JP06700 | アグリゲーションコーディネータ用系統コード | アグリゲーションコーディネータ用系統コード                                |                   | ○                | X(5)  |      |      |
| JP06701 | アグリゲーションコーディネータ名称     | アグリゲーションコーディネータ名称                                    |                   | ▲                | X(50) |      |      |
| JP06171 | 対象期間開始希望年月日           | 各リストの適用開始を希望する年月日 YYYYMMDD                           |                   | ●                | Y(8)  |      |      |
| JP06703 | パターン番号                | 各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(01~20)                        |                   | ●                | x(2)  |      |      |
| JP06706 | 各リスト・パターン供出可能量        | 各リスト・パターンにおける当該パターンの供出可能量(kW)                        |                   | ●                | N(9)  |      |      |
| JP06613 | 各リスト・パターン作成支援ツール      | 帳票作成支援ツールバージョン(帳票作成支援ツールから自動生成)                      |                   | ▲                | X(50) |      |      |
|         |                       |  |                   |                  |       | M10  | 9999 |
| JP06400 | 供給地点特定番号              | 託送供給に関わる電気を供給する地点を識別する番号                             |                   | ●                | X(22) |      |      |
| JP06120 | 需要家名称                 | 需要家名称  |                   | ●                | X(80) |      |      |
| JP06402 | 供給場所                  | 供給場所   |                   | ●                | X(70) |      |      |
| JP06707 | 契約電力(kW)              | 需要家の契約電力(kW)   |                   | ●                | N(9)  |      |      |

需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (新)

|         |            |   |   |   |          |     |  |
|---------|------------|---|---|---|----------|-----|--|
| JP06186 | 系統コード      | 系統コード   | ○ | ▲ | X(5)     |     |  |
| JP06732 | 所属発電事業者コード | 発電リソースが所属する事業者を示すコード                              | ○ | ▲ | X(5)     |     |  |
| JP06733 | 所属発電事業者名称  | 発電リソースが所属する事業者の名称                                 |   | ▲ | X(50)    |     |  |
| JP06300 | 所属発電BGコード  | 発電リソースが所属する発電BGを示すコード                             | ○ | ▲ | X(5)     |     |  |
| JP06301 | 所属発電BG名称   | 発電リソースが所属する発電BGの名称                                |   | ▲ | X(50)    |     |  |
| JP06734 | 機器点特定番号    | 調整力に関わる電気を供給する地点を識別する番号                           | ○ | ▲ | X(22)    |     |  |
| JP06735 | 再エネ対象電源の有無 | 当該地点に再生可能エネルギーの固定価格買取制度の対象電源の有無<br>0:無/1:有        |   | ▲ | X(1)     |     |  |
| JP06768 | 揚水等特措の適用有無 | 揚水発電設備等が設置された需要場所へ接続供給を行なう場合の特別措置の適用有無<br>0:無/1:有 |   | ● | X(1)     |     |  |
| JP06736 | 相数1        | 0:変圧器無し/1:単相/2:三相 ※受電点高圧以上機器点の場合登録必要              |   | ▲ | X(1)     |     |  |
| JP06737 | 一次電圧1      | 整数 ※相数1が"1"or"2"の場合登録必要(V)                        |   | ▲ | N(7)     |     |  |
| JP06738 | 二次電圧1      | 整数 ※相数1が"1"or"2"の場合登録必要(V)                        |   | ▲ | N(7)     |     |  |
| JP06739 | 容量1        | 整数 ※相数1が"1"or"2"の場合登録必要(kVA)                      |   | ▲ | N(7)     |     |  |
| JP06740 | 変圧器ロス1     | 整数 ※相数1が"1"or"2"の場合登録必要(%)                        |   | ▲ | N(2)N(3) |     |  |
| JP06741 | 相数2        | 0:変圧器無し/1:単相/2:三相 ※受電点高圧以上機器点の場合登録必要              |   | ▲ | X(1)     |     |  |
| JP06742 | 一次電圧2      | 整数 ※相数2が"1"or"2"の場合登録必要(V)                        |   | ▲ | N(7)     |     |  |
| JP06743 | 二次電圧2      | 整数 ※相数2が"1"or"2"の場合登録必要(V)                        |   | ▲ | N(7)     |     |  |
| JP06744 | 容量2        | 整数 ※相数2が"1"or"2"の場合登録必要(kVA)                      |   | ▲ | N(7)     |     |  |
| JP06745 | 変圧器ロス2     | 整数 ※相数2が"1"or"2"の場合登録必要(%)                        |   | ▲ | N(2)N(3) |     |  |
|         |            |   |   |   |          | M10 |  |

(注1) ○：標準として定める共通コードを示す。  
(注2) ●：必須項目（空欄不可、メッセージを識別するためのキー項目）  
○：必須項目（空欄不可）  
▲：任意項目（項目使用、空欄許容）

備考  
既存のタグ名:  
JP06400~  
タグ名:  
JP06186を  
削除し、新  
しくタグ  
名:  
JP06725~  
タグ名:  
JP06712  
の項目を  
追加する

需要抑制契  
約を締結し  
ている場合  
の条件を削  
除。  
表3-11  
-2を削  
除。

| 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (旧)   |               |  |  |   |       | 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (新)   |  |  |  |     |     | 備考 |                     |
|---|---------------|--|--|---|-------|---|--|--|--|-----|-----|----|---------------------|
| JP06403   | 電圧区分          | 特高/高圧/低圧   |  | ● | X(4)  |   |  |  |  |     |     |    | 表3-1<br>1-2を<br>削除。 |
| JP06708   | 供出方法          | 1:需要抑制2:電源(自家発電)   |  | ● | X(1)  |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06316   | 事業者コード        | 需要リソースに電気を供給している小売電気事業者を識別するコード                          |  | ● | X(5)  |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06317   | 小売電気事業者名称     | 需要リソースに電気を供給している小売電気事業者名称                                |  | ▲ | X(50) |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06600   | 類型1②需要抑制BGコード | 需要リソースが所属する類型1②需要抑制/バラシンググループを識別するコード                    |  | ◎ | X(5)  |   |  |  |  |     |     |    |                     |
|   |               |  |  |   |       |   |  |  |  | M10 |     |    |                     |
|   |               |  |  |   |       |   |  |  |  | M11 | 999 |    |                     |
| JP06400   | 受電地点特定番号      | 託送供給に関わる電気を受電する地点を識別する番号                                 |  | ● | X(22) |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06310   | 発電所名称         | 発電所名称  |  | ● | X(80) |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06402   | 所在地           | 発電場所   |  | ● | X(70) |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06312   | 最大受電電力(kW)    | 発電所の契約受電電力(kW)   |  | ● | N(9)  |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06403   | 電圧区分          | 特高/高圧  |  | ● | X(4)  |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06710   | 電源種別          | 1:火力2:水力3:太陽光4:風力5:地熱6:蓄電池7:その他                          |  | ● | X(1)  |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06711   | 発電方式          | 1:コンバインドサイクル2:汽力3:ディーゼル4:水力5:太陽光6:風力7:地熱8:蓄電池9:その他       |  | ● | X(1)  |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06712   | 火力燃料種別        | 1:原油2:重油3:軽油4:LNG5:LPG6:NGL7:都市ガス8:灯油9:石炭10:木質ペレット11:その他 |  | ● | X(2)  |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06300   | 発電BGコード       | 発電リソースが所属する発電BGを示すコード                                    |  | ● | X(5)  |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06301   | 発電BG名称        | 発電リソースが所属する発電BGの名称                                       |  | ▲ | X(50) |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| JP06186   | 系統コード         | 系統コード  |  | ● | X(5)  |   |  |  |  |     |     |    |                     |
|   |               |  |  |   |       |   |  |  |  | M11 |     |    |                     |
| <p>(注3) ○：標準として定める共通コードを示す。</p> <p>(注4) ●：必須項目（空欄不可、メッセージを識別するためのキー項目）</p> <p>○：必須項目（空欄不可）</p> <p>◎：需要抑制契約を締結している場合必須項目、需要抑制契約を締結していなければ空欄</p> <p>▲：任意項目（項目使用、空欄許容）</p>       |               |  |  |   |       |   |  |  |  |     |     |    |                     |
| <h3>3.11 XMLデータの検証</h3> <p>本標準では、XML形式を採用するため、W3Cで策定されているXML schemaを提供する。XML schemaはXMLデータの構造を定義するスキーマ言語である。これを使用することで、XMLデータに出現する要素や属性、その順序などを検証することが可能となる。検証例を表3-12に示す。</p> |               |  |  |   |       | <h3>3.11 XMLデータの検証</h3> <p>本標準では、XML形式を採用するため、W3Cで策定されているXML Schemaを提供する。XML SchemaはXMLデータの構造を定義するスキーマ言語である。これを使用することで、XMLデータに出現する要素や属性、その順序などを検証することが可能となる。検証例を表3-12に示す。</p> |  |  |  |     |     |    |                     |

表3-12 XML Schemaでの検証例

| 検証項目  |        | 検証例  |
|-------|--------|--|
| データ構造 | タグ名称   | <12345>が正しいところ、<54321>となっていた。                    |
|       | 必須要素   | <12345>は必須項目だが、XMLデータ内になかった。                     |
|       | 不要要素   | 定義されていないタグが含まれていた。                               |
|       | 繰返し    | <12345>は繰返し不可として定義されているが、複数定義されていた。              |
|       | 要素出現順序 | <M1>→<M2>の順番が、<M2>→<M1>のようにになっている。               |
| データ属性 | 許可文字   | 数字のみに限定されたデータ要素に、英字が混在された。                       |
|       | 桁数     | 6桁の数字で記述するよう定義されているが、8桁の値が定義されていた。<br>※数値データのみ対象 |
|       | 範囲     | 整数値をとるよう定義されているが、負の値が定義されていた。                    |
| 共通コード | 未定義コード | 定義されていないコード値を使用している。                             |

表3-12 XML Schemaでの検証例

| 検証項目  |        | 検証例  |
|-------|--------|--|
| データ構造 | タグ名称   | <12345>が正しいところ、<54321>となっていた。                    |
|       | 必須要素   | <12345>は必須項目だが、XMLデータ内になかった。                     |
|       | 不要要素   | 定義されていないタグが含まれていた。                               |
|       | 繰返し    | <12345>は繰返し不可として定義されているが、複数定義されていた。              |
|       | 要素出現順序 | <M1>→<M2>の順番が、<M2>→<M1>のようにになっている。               |
| データ属性 | 許可文字   | 数字のみに限定されたデータ要素に、英字が混在された。                       |
|       | 桁数     | 6桁の数字で記述するよう定義されているが、8桁の値が定義されていた。<br>※数値データのみ対象 |
|       | 範囲     | 整数値をとるよう定義されているが、負の値が定義されていた。                    |
| 共通コード | 未定義コード | 定義されていないコード値を使用している。                             |

3.11.1 XML Schemaの設計規則

表 3-13に示すXML schemaの設計規則(Naming & Design Rule:以下NDR)に従い、XML schemaを作成する。

表3-13 メッセージファイル名称付与規則

| 規則                          | URL                               |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| XML 1.0                     | http://www.w3.org/TR/REC-xml      |
| XML Schema Part 0: Primer   | http://www.w3.org/TR/xmlschema-0/ |
| XML schema Part1:Structures | http://www.w3.org/TR/xmlschema-1/ |
| XML schema Part2:DataTypes  | http://www.w3.org/TR/xmlschema-2/ |

3.11.2 XML Schemaの名前空間

名前空間を宣言部で指定する。

http://www.w3.org/2001/XMLSchema

3.11.3 XML Schemaの構造

XML Schemaの構造を図3-6に示す。

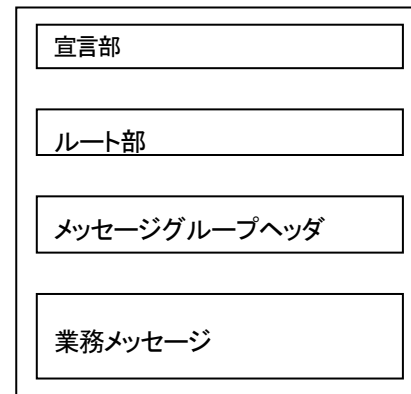


図3-6 本標準におけるXML Schemaの構造

3.11.4 XML Schemaのファイル名

XMLスキーマのファイル名は以下の通り。

[BPID機関コード]-[BPID副機関コード]-[情報区分コード]-[XMLスキーマバージョン]+“.xsd”

(例) 需給調整市場週間市場商品各リストパターンのXMLスキーマ:OCTO-W9-0231-001.xsd

(例) 需給調整市場三次調整力②各リストパターンのXMLスキーマ:OCTO-W9-0232-001.xsd

3.11.1 XML Schemaの設計規則

表 3-13に示すXML Schemaの設計規則(Naming & Design Rule:以下NDR)に従い、XML Schemaを作成する。

表3-13 メッセージファイル名称付与規則

| 規則                          | URL                               |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| XML 1.0                     | http://www.w3.org/TR/REC-xml      |
| XML Schema Part 0: Primer   | http://www.w3.org/TR/xmlschema-0/ |
| XML Schema Part1:Structures | http://www.w3.org/TR/xmlschema-1/ |
| XML Schema Part2:DataTypes  | http://www.w3.org/TR/xmlschema-2/ |

3.11.2 XML Schemaの名前空間

名前空間を宣言部で指定する。

http://www.w3.org/2001/XMLSchema

3.11.3 XML Schemaの構造

XML Schemaの構造を図3-6に示す。

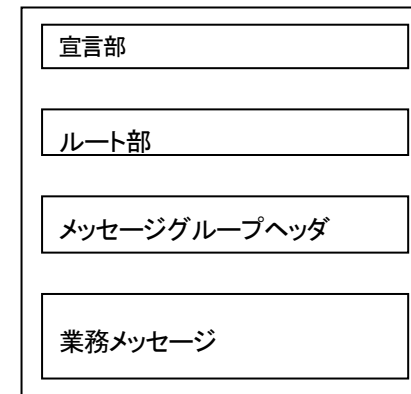


図3-6 本標準におけるXML Schemaの構造

3.11.4 XML Schemaのファイル名

XMLスキーマのファイル名は以下の通り。

[BPID機関コード]-[BPID副機関コード]-[情報区分コード]-[XMLスキーマバージョン]+“.xsd”

(例) 需給調整市場各リスト・パターンのXMLスキーマ:OCTO-W9-0232-001.xsd

XMLスキーマのファイル名の例を示す「需給調整市場各リスト・パターンのXMLスキーマ:OCTO-W9-0232-001.xsd」に一本化。

3.11.5 XML Schemaによるデータ要素の定義例

3.11.5 XML Schemaによるデータ要素の定義例

(a) 属性の定義例(表3-14)

(a) 属性の定義例(表3-14)

表3-14 属性の定義例

| 属性               | 属性表記                           | 定義例  |
|------------------|--------------------------------|--|
| 符号無数値データ<br>(整数) | 9(n)<br>n:桁数                   | <xsd:restriction base="xsd:nonNegativeInteger"><br><xsd:totalDigits value="n"/><br></xsd:restriction>  |
| 符号付数値データ<br>(整数) | N(n)<br>n:桁数                   | <xsd:restriction base="xsd:integer"><br><xsd:totalDigits value="n"/><br></xsd:restriction>   |
| 符号付数値データ<br>(小数) | N(n)V(m)<br>n:整数部桁数<br>m:小数部桁数 | <xsd:restriction base="xsd:decimal"><br><xsd:minInclusive value="-n個の9.m個の9"/><br><xsd:maxInclusive value="n個の9.m個の9"/><br><xsd:fractionDigits value="m"/><br></xsd:restriction> |

表3-14 属性の定義例

| 属性               | 属性表記                           | 定義例  |
|------------------|--------------------------------|--|
| 符号無数値データ<br>(整数) | 9(n)<br>n:桁数                   | <xsd:restriction base="xsd:nonNegativeInteger"><br><xsd:totalDigits value="n"/><br></xsd:restriction>  |
| 符号付数値データ<br>(整数) | N(n)<br>n:桁数                   | <xsd:restriction base="xsd:integer"><br><xsd:totalDigits value="n"/><br></xsd:restriction>   |
| 符号付数値データ<br>(小数) | N(n)V(m)<br>n:整数部桁数<br>m:小数部桁数 | <xsd:restriction base="xsd:decimal"><br><xsd:minInclusive value="-n個の9.m個の9"/><br><xsd:maxInclusive value="n個の9.m個の9"/><br><xsd:fractionDigits value="m"/><br></xsd:restriction> |

(b) 共通コードの定義例(表3-15)

(b) 共通コードの定義例(表3-15)

表3-15 共通コードの定義例

| データ要素 | 定義例   |
|-------|---|
| 共通コード | <xsd:restriction base="xsd:String"><br><xsd:enumeration value="001"/><br><xsd:enumeration value="002"/><br><xsd:enumeration value="003"/><br></xsd:restriction> |

表3-15 共通コードの定義例

| データ要素 | 定義例   |
|-------|---|
| 共通コード | <xsd:restriction base="xsd:String"><br><xsd:enumeration value="001"/><br><xsd:enumeration value="002"/><br><xsd:enumeration value="003"/><br></xsd:restriction> |

(c) 繰返しの定義例(表3-16)

(c) 繰返しの定義例(表3-16)

表3-16 繰返しの定義例

| 繰返し回数             | 定義例                          |
|-------------------|------------------------------|
| 0                 | minOccurs=0, maxOccurs=0     |
| 1                 | minOccurs=1, maxOccurs=1又は省略 |
| 0又は1              | minOccurs=0, maxOccurs=1     |
| 0 ~ n (n ≥ 0)     | minOccurs=0, maxOccurs=n     |
| m ~ n (n ≥ m ≥ 0) | minOccurs=m, maxOccurs=n     |
| 出現回数が無制限の場合       | maxOccurs=unbounded          |

表3-16 繰返しの定義例

| 繰返し回数             | 定義例                          |
|-------------------|------------------------------|
| 0                 | minOccurs=0, maxOccurs=0     |
| 1                 | minOccurs=1, maxOccurs=1又は省略 |
| 0又は1              | minOccurs=0, maxOccurs=1     |
| 0 ~ n (n ≥ 0)     | minOccurs=0, maxOccurs=n     |
| m ~ n (n ≥ m ≥ 0) | minOccurs=m, maxOccurs=n     |
| 出現回数が無制限の場合       | maxOccurs=unbounded          |

| 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (旧)   |            |   |                                 |                        |        | 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (新)   |            |  |                                 |                        |        | 備考                            |
|---|------------|---|---------------------------------|------------------------|--------|---|------------|--|---------------------------------|------------------------|--------|-------------------------------|
| <b>4. ビジネス運用規則</b><br><b>4.1 メッセージ</b><br>4.1.1 メッセージファイルの構成単位<br>メッセージファイルの構成単位を表4-1に示す。                 |            |   |                                 |                        |        | <b>4. ビジネス運用規則</b><br><b>4.1 メッセージ</b><br>4.1.1 メッセージファイルの構成単位<br>メッセージファイルの構成単位を表4-1に示す。                 |            |  |                                 |                        |        |                               |
| 表4-1 メッセージファイルの構成単位   |            |   |                                 |                        |        | 表4-1 メッセージファイルの構成単位   |            |  |                                 |                        |        |                               |
| メッセージ名称   |            | 説明 (注)  |                                 |                        |        | メッセージ名称   |            | 説明 (注)   |                                 |                        |        |                               |
| 週間市場商品<br>各リスト・パターン<br>メッセージ  |            | 1つの週間市場商品の各リスト・パターンメッセージで1ファイルを構成する。  |                                 |                        |        | 各リスト・パターン<br>メッセージ  |            | 1つの各リスト・パターンメッセージで1ファイルを構成する。                                      |                                 |                        |        |                               |
| 三次調整力②<br>各リスト・パターン<br>メッセージ  |            | 1つの三次調整力②の各リスト・パターンメッセージで1ファイルを構成する。  |                                 |                        |        |   |            |  |                                 |                        |        |                               |
| (注)メッセージを分割して複数のファイルを構成することは不可とする。  |            |   |                                 |                        |        | (注)メッセージを分割して複数のファイルを構成することは不可とする。  |            |  |                                 |                        |        | メッセージファイル名称付規則の情報区分コードの内容を変更。 |
| 4.1.2 メッセージファイル名称付与規則<br>メッセージファイルの名称付与規則を、図4-1、表4-2に示す。なお、実際のメッセージファイル名は各項目間を半角アンダーバーで区切り、拡張子は”.xml”とする。 |            |   |                                 |                        |        | 4.1.2 メッセージファイル名称付与規則<br>メッセージファイルの名称付与規則を、図4-1、表4-2に示す。なお、実際のメッセージファイル名は各項目間を半角アンダーバーで区切り、拡張子は”.xml”とする。 |            |  |                                 |                        |        |                               |
| 各リスト・パターン関係ファイル   |            |   |                                 |                        |        | 各リスト・パターン関係ファイル   |            |  |                                 |                        |        |                               |
| BPID副機関コード  | 情報区分コード    | 対象年月日   | アグリゲーション<br>コーディネータ用<br>システムコード | 各リスト・パターンの<br>対象パターン番号 | 電源等コード | BPID副機関コード  | 情報区分コード    | 対象年月日  | アグリゲーション<br>コーディネータ用<br>システムコード | 各リスト・パターンの<br>対象パターン番号 | 電源等コード |                               |
| 図4-1 メッセージファイル名称構成  |            |   |                                 |                        |        | 図4-1 メッセージファイル名称構成  |            |  |                                 |                        |        |                               |
| 表4-2 メッセージファイル名称付与規則  |            |   |                                 |                        |        | 表4-2 メッセージファイル名称付与規則  |            |  |                                 |                        |        |                               |
| 項目  | 属性         | 内容  |                                 |                        |        | 項目  | 属性         | 内容   |                                 |                        |        |                               |
| BPID副機関コード  | X(2)       | 需給調整市場における基準値計画および各リスト・パターン等受領業務を示す“W9”固定。  |                                 |                        |        | BPID副機関コード  | X(2)       | 需給調整市場における基準値計画および各リスト・パターン等受領業務を示す“W9”固定。                         |                                 |                        |        |                               |
| 情報区分コード   | X(4)       | 商品区分に応じて情報区分コードを設定する。<br>・需給調整市場週間市場商品各リスト・パターンを示す“0231”<br>・需給調整市場三次調整力②各リスト・パターンを示す“0232” |                                 |                        |        | 情報区分コード   | X(4)       | 当該計画の種別を示すコード。“0232”(各リスト・パターン)固定。                                 |                                 |                        |        |                               |
| 対象年月日   | Y(8)       | 当該メッセージが対象とする時期の開始年月日(YYYYMMDD)を設定<br>対象日が2021年4月3日の場合 “20210403”                           |                                 |                        |        | 対象年月日   | Y(8)       | 当該メッセージが対象とする時期の開始年月日(YYYYMMDD)を設定<br>対象日が2021年4月3日の場合 “20210403”  |                                 |                        |        |                               |
| アグリゲーションコーディネータ<br>用システムコード   | X(5)       | ファイルを送信するアグリゲーションコーディネータを示すコード<br>(アグリゲーションコーディネータ用システムコードの2桁目“Y”)                          |                                 |                        |        | アグリゲーションコーディネータ<br>用システムコード   | X(5)       | ファイルを送信するアグリゲーションコーディネータを示すコード<br>(アグリゲーションコーディネータ用システムコードの2桁目“Y”) |                                 |                        |        |                               |
| 各リスト・パターンの対象パター<br>ン番号  | X(2)       | 各リスト・パターンにおいて選択したパターンを設定<br>(パターン①の場合, “01”)  |                                 |                        |        | 各リスト・パターンの対象パター<br>ン番号  | X(2)       | 各リスト・パターンにおいて選択したパターンを設定<br>(パターン①の場合, “01”)                       |                                 |                        |        |                               |
| 電源等コード  | X(1)~X(10) | 需給調整市場システムへ登録したリソースを示すコード。  |                                 |                        |        | 電源等コード  | X(1)~X(10) | 需給調整市場システムへ登録したリソースを示すコード。   |                                 |                        |        |                               |

| 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (旧)   |                                   | 需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格 (新) |          | 備考     |        |            |                                   |        |        |       |      |   |          |           |   |        |            |   |          |  |  |  |
|---|-----------------------------------|---------------------------------------|----------|--------|--------|------------|-----------------------------------|--------|--------|-------|------|---|----------|-----------|---|--------|------------|---|----------|--|--|--|
| <p>4.1.3 メッセージの変更・取消の運用</p> <p>各リスト・パターン等受領において、メッセージ内のキー項目以外のデータ要素値を変更する場合は、当該データ要素値を変更後、変更前のメッセージファイル名と同じメッセージファイルを作成する。(表4-3、図4-1)なお、当該メッセージが変更されたものかどうかは、前回受信したメッセージを元に受信者が判断する。</p> <p>また、キー項目のデータ要素値を変更する方法およびメッセージを取り消す方法は規定しない。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4-3 メッセージの変更例</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>変更前</th> <th>1回目の変更</th> <th>2回目の変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メッセージファイル名</td> <td>W9_0232_20210403_3Y335_08_MMS.xml</td> <td>変更前と同一</td> <td>変更前と同一</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">データ要素</td> <td>キー項目</td> <td>—</td> <td>変更前と同一内容</td> </tr> <tr> <td>変更するデータ要素</td> <td>—</td> <td>変更後の内容</td> </tr> <tr> <td>変更しないデータ要素</td> <td>—</td> <td>変更前と同一内容</td> </tr> </tbody> </table>  |                                   | 項目                                    | 変更前      | 1回目の変更 | 2回目の変更 | メッセージファイル名 | W9_0232_20210403_3Y335_08_MMS.xml | 変更前と同一 | 変更前と同一 | データ要素 | キー項目 | — | 変更前と同一内容 | 変更するデータ要素 | — | 変更後の内容 | 変更しないデータ要素 | — | 変更前と同一内容 | <p>4.1.3 メッセージの変更・取消の運用</p> <p>TSOにて承認された後にデータ要素値を変更する方法およびメッセージを取り消す方法は規定しないため、変更・削除したい場合は新たなメッセージファイル名を作成のうえ提出を行う。</p> |  | <p>メッセージの変更・取消の運用の見直しによる変更。(修正漏れがあったため2025/8/8に修正)</p> <p style="text-align: center;">以上</p> |
| 項目  | 変更前                               | 1回目の変更                                | 2回目の変更   |        |        |            |                                   |        |        |       |      |   |          |           |   |        |            |   |          |  |  |  |
| メッセージファイル名  | W9_0232_20210403_3Y335_08_MMS.xml | 変更前と同一                                | 変更前と同一   |        |        |            |                                   |        |        |       |      |   |          |           |   |        |            |   |          |  |  |  |
| データ要素   | キー項目                              | —                                     | 変更前と同一内容 |        |        |            |                                   |        |        |       |      |   |          |           |   |        |            |   |          |  |  |  |
|   | 変更するデータ要素                         | —                                     | 変更後の内容   |        |        |            |                                   |        |        |       |      |   |          |           |   |        |            |   |          |  |  |  |
|   | 変更しないデータ要素                        | —                                     | 変更前と同一内容 |        |        |            |                                   |        |        |       |      |   |          |           |   |        |            |   |          |  |  |  |
| <p style="text-align: center;">各リスト・パターン等受領</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;変更前&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>変更前メッセージ</p> <p>リスト【W9_0232_20210403_3Y335_08_MMS】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p style="text-align: center;">キー項目</p> <p style="text-align: center;">キー項目以外</p> </div> </div> </div> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;1回目の変更&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>1回目の変更後メッセージ</p> <p>リスト【W9_0232_20210403_3Y335_08_MMS】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p style="text-align: center;">キー項目</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin: 5px;"> <p style="text-align: center;">キー項目以外</p> <p style="text-align: center;">変更項目</p> <p style="text-align: center;">未変更項目</p> </div> </div> </div> </div> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;2回目の変更&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>2回目の変更後メッセージ</p> <p>リスト【W9_0232_20210403_3Y335_08_MMS】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p style="text-align: center;">キー項目</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin: 5px;"> <p style="text-align: center;">キー項目以外</p> <p style="text-align: center;">変更項目</p> <p style="text-align: center;">未変更項目</p> </div> </div> </div> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">リストは需要家リスト・パターン、各リスト・パターン等受領を表す。<br/>【 】内はメッセージファイル名を示す(括弧は除く)</p> <p style="text-align: center;"><b>図4-1 メッセージの変更イメージ</b></p> <p style="text-align: right;">以上</p> |                                   |                                       |          |        |        |            |                                   |        |        |       |      |   |          |           |   |        |            |   |          |  |  |  |